

自由回答編

群馬大学 編

自由回答編

本編は、「平成14年7月9日～11日にかけての台風6号による郡山市の水害に関する住民アンケート」の自由回答をとりまとめたものである。

対象となるのは、調査票・問7の自由回答ならびに末尾の自由回答欄に記入されていたものである。

問7：今回の水害での郡山市の対応に関する意見

今回の水害での郡山市の対応に関するご意見等ございましたらご記入下さい。

調査票末尾・自由回答

今回の水害での郡山市の対応に関するご意見等ございましたらご記入下さい。

※なお、自由回答をとりまとめた表において、1列目「ブロック」は調査票の配布エリアを示しており、記載されるアルファベットはそれぞれ下記の地域を指している。

a：富久山町（北） b：富久山町（南） c：水門町 d：安積・小原田

問7：今回の水害での郡山市の対応に関する意見

ブロック	No	記述内容
a	2	・避難勧告はあったが避難場所へ行く道が水で車(旧4号行建小学校前)で行けず大変困った。(下水道の水の流れが悪くて。)その時どこに行けばよかったかまったく指示がなく、もっと適切に広報すべきです。
a	5	特になし。
a	9	家には入りませんでした。側溝がつまっていて道路が足首の上まで上がってきました、水の逃げ場がありません。
a	10	スピーカーの音声が聞き取れない事が多い。(一言一言の発音が解らない)
a	14	避難勧告・指示の発令が各家庭に行き届かなかった。
a	16	1、阿武隈川と逢瀬川の合流地点が危険である、基礎工事が良くない。 1、水門の開閉の問題がある。(適切な判断)が出来なかったために浸水がおきている。 1、今後も同じことである。ポンプがあっても使用しなければ、洪水はおこる。
a	21	スピーカーの音声が良く聞き取れない事が多い(一言一言の発音が解らない)。
a	25	特になし。
a	28	どの地域にどんな警報が出ているのかがはっきりわかるようにしてほしい。
a	30	マイクの声がこもっていて聞き取りにくい。もっと細かい情報を流すべき。 避難場所まで案内すると放送が流れてもそういう人がいない。 あいまいすぎて、どうしていいかわからなかった。
a	31	私の家は川の近くであるので、いつでも見に行きますが変化する川の状況はTV等で放映してくれると大変良い。
a	35	私たちの地域は(富久山町)阿武隈川の水位が上がると支川の逢瀬川をせき止めるために急に下水より水が逆流するために水害が起こるのです。そのためにあれよあれよと云う間に水かさが増えて避難も出来なくなりますので、準備の指示を早く出してほしい。
a	38	郡山市では全町内会長にFAXが設置されている。町内会長の立場から申せば受信した時の処理をどうするか。夜中、雨の中一人で対応しきれない場合がある。 FAXを流せば事足りてない。その辺の対応を考える必要があると思う。しかも町内会長には高齢者も多い。
a	40	スピーカーの声が複合して、何を言っているのかサッパリ意味が分からない。市はもっとスピーカーを増やすべきだ。
b	2	夜通し、眠らずに行動して下さったのは、被害を最小限に留めてくれたのではないのでしょうか。
b	4	直接被害にはならなかったので、良・否の回答はしにくい。
b	9	避難場所に人が集まっていなかった。
b	10	特になし。
b	14	避難指示まで出たので、とても心配になり近くの川(逢瀬川)まで見に行ったが、今すぐにあふれそうな水位までは達していない様子だった。早めの対応は重要だと思うが、適切な時期や情報でないで混乱や、いざという時でもへんな過信を持ってしまうのではないか。
b	17	水害の心配のない所にして欲しい。
b	19	防災スピーカーがとても聞き取りにくい。情報に対する確信が持てないまま、不安な時間を過ごしました。
b	21	市内の通行止めの情報を詳しく教えて欲しい(テレビ、ラジオ、インターネット等で)。
b	22	町内会長宅にファックス等で避難指示を呼びかけていますが、会長宅が避難してしまった場合のことを心配しております。
b	24	早朝に避難したというのに、食べ物はカンパンしかもらえなかった。
b	26	前回は今回も防災スピーカーの音が聞き取りにくかった。
b	27	行政は、水害のたびに「水害避難対策」で住民を「安全」に護っているつもりかもしれないが、それは一時凌ぎの方法である。この地区に建築許可し、課税している以上は水害の「恐れ」が人災であるという市の責任を自覚すべきだ。
b	30	特になし
b	31	・今回は特にですが、水害になる度(雨が降る度)にトイレ(汲み取り式)に側溝のあふれ出した水が流れ込んでしまう。 ※郡山市に強く希望することは、そういう地域を水洗トイレにして欲しい。
b	38	広報、防災スピーカーが聞き取りにくい(全く聞こえないケースもある)。
b	39	一般に、、、情報伝達が後手後手が常で今回も、、、恒例です。 もっと早めに、、、而も拡声器を大にして、、、住民に聞ける様、、、願う。
b	42	内水害対策が遅れていると思われる。
b	45	10日夕方2時頃の時点で内水による床下浸水の恐れがあったが、町内会への電話連絡によるまで4時頃まで対応してもらえなかった。
b	46	以前(8.5)水害で大きな痛手を受けた地区です。 特に注意をし情報を早く。わかりやすく出すべきだ。
b	50	平成の大改修がどの程度の効果があるのか具体的に理解できないし、何ミリの雨まで耐えられるのかなど数字の上で市民に理解させる努力が不足している。 大改修を実施したということに、満足している感がある。費用と効果を広く知らせるべき。
b	51	特にありません。
b	52	増水時に水門を閉めるので、処理場の整備を早急に完成をしてほしい。

ブロック	No	記述内容
b	53	広報車の音声の外に出て聞こうとしても聞きとれない。
b	57	南田町内会の避難場所は富久山公民館ですが、その日の公民館の周りが20cm位の水が流れていて、避難場所には適さなかった。まして徒歩で行ったので、たどり着くまで、水流の中を歩いていたので年寄り、徒歩の人には危険だった。 公民館の周りの水流は、善宝池から来ていた。親戚の車で6時過ぎ、サンライフへ移動した。その親戚の車は、エンジンに水が入って修理に出した。 久保田公民館を開放して欲しい。徒歩で行く人の避難場所を考えて欲しい。
c	6	なし。
c	7	情報は二度、三度同じ事を繰り返して提供してほしい。
c	9	避難場所が知らされてない。近所の大半は避難していなかった。
c	13	毎回毎回、ただ避難するばかりでなく、もっと積極的な水害防止対策に力を入れてほしい。(ex.早く堤防を強化してほしい)
c	15	浸水の危険性のある土地に家を建てるのを許可しないでほしい。
c	17	情報発表を頻繁に発表していただきたい。特に避難所にて。
c	18	スピーカーの音が聞き取りにくかったので、それをなおしてほしい。
c	20	水位情報をもっと早く
c	22	立派な対応であった
c	24	特にありません
c	28	郡山市各所における避難及び水位等の情報をもっと早く的確に報道(TV、ラジオ)等で知らせてほしい。
c	32	警戒水位から危険水位までの情報が不足していた。
c	33	①大雨洪水警報が出たら(発令)河川の水位情報をテレビで20分から30分間隔で放映してもらおうとありがたい。
c	35	毎回阿武隈川の増水で昭和町、小原田地区の被害が多い様に思います。
c	38	いつも自分の目で直接確かめるしかないので、もっと早く確実な情報が伝わる様にして欲しい。
c	45	引越したばかりで避難先がよくわからず、24Hのファミリーレストランで過ごした。避難先がよく分かればいいと思う。
c	50	特になし。
d	1	4年前の水害の時と同じ早さで水が浸水して家は孤立しました。この4年間この地区に対して郡山は何の対策も取っていなかった事がわかりました。
d	3	返答に窮する。
d	7	小原田の町内は中央工業団地の入り口に有り車の台数多く水位が上がっているのに進入する車が多く見られた。二次被害も考えられるのでそちらの対策もして欲しい。
d	14	水害になる前の対策がなっていない。予想以上の雨量だったとしても、その可能性はあり得るわけで、前もって対策しておいて欲しい。道路の冠水、道路通行止め支流の土砂崩れ…等を見ると「何してんの?」と思ってしまいます「平成の大改修」は意味があったのかどうか。どうせやるなら誰も避難しなくてもいいくらい徹底して欲しい。
d	17	家の前のお茶ぼり川(道路の下)通っていて少しの雨でもあふれて家のまわりが川になってしまうので主人も私たちもねむれない夜になるのです。平成7年から3度ぐらい雨のため消防車に来てもらってます。
d	19	ハザードマップに指示される避難場所の改定は現実と全く合わない机上の計画であり、もっと実際の計画がされるべきだ。こんな空論は素人が考えることだ。
d	22	私共の地域には平成10年の内水被害対策に平成13年に着工内水処理貯水所がありますが水位が危険水位に達しないと取扱機能をしませんでした。危険水位に達したとき作動しても上流からの水量を除外してはなんの意味もありませんでした。高価な経費を懸けた立派な施設なのに役に立たず増水私共附近一帯は床下浸水が多く発生しました。斯様な事を考えてみますと天災より人災の方が多く感じました。
d	23	・警戒水位から危険水位に変わる幅が広すぎると思う。 ・余裕を持って避難できるようにしてもらいたい。
d	24	水害に対しての情報伝達活動を定期的に行って欲しい。十年に一度の水害というよりは五年に一度の水害という感じ方に変わっている。
d	28	もっとはやくビッグパレット(避難所)を開放してほしい。
d	34	水門を閉じるとき、町内の方に(どなたでもよい)知らせて欲しい。夜中でも土のうを配って欲しい。
d	35	特記事項ナシ。
d	36	意見を言っても、それが改善されるとは思わないので記入なし。
d	39	前2回の被害に対する対策が生かされていない
d	41	市長など役所の人達が現場にきていない。水害にあわれた方々に言葉が欲しかった。
d	44	この狭い日本を統計的に測定することは昨今の異常気候で大変だと思われませんが、この治水管理は市側のこの水に対するメカニクの使用出来る職員に対応を技術的に錬磨する事が最優先に認識しこの現状であれば実務的にいくらでも機械化しシステム的に対応することに期待します。
d	46	ポンプ場を作ってもポンプが足りなくて水害になってしまった。市中心部に公園など作る代わりにポンプを増やしてもらいたい。
d	48	特にない。

ブロック	No	記述内容
d	50	当地区はプールに水を集め内水をポンプアップして阿武隈川に流すという方式と聞いたが、ポンプ到着の遅れと設備の不備で全ポンプが稼働しなかったという不手際があったらしい。もっと迅速・適切な対応を。公園作りはやめて治水を。
d	52	別にナン。
d	58	H14. 9月現在で床下が8回床上が3回、このたびの台風だけでなく県道の側溝が工事の不良のために今まで水害などがなかったのにちょっとした雨で水害の被害に成ります。
d	59	特になし。
d	60	居住地周辺は河川(国)、県道、市道とが交錯しており、管理者(国、県、市)三者一体の協調対策がなされないと水害は解消されないように思われます。地域災害毎の三者の協議が必要だと思います。
d	62	自分が住んでいる所は、避難勧告・指示は全くなかったと思う(聞こえなかった?)。
d	65	毎回、雨が降ると同じ所で被害にあってしまう。対策を考えているのですが、何故いつも同じ家ばかりと考えてしまう。しかし、市の水害に対しての罹災証明書は早く出してくれるので助かると聞いている。
d	66	平成の大改修は、何だったのか?
d	67	全く防水・災害の取り組みがおそまつである。 自警団・陸上・航空自衛隊の出動要請が無かった。 避難勧告しても、全面水没、どうして人間が一人避難指定所に避難できるのか? 最近でもヒザまで水没しておりました。
d	68	避難場所が遠すぎて、、、
d	71	①コンクリートの強固な堤防。 ②避難所の床がかなり響いてひどい(子どもが走り回る)。 ③避難所は老人のいる世帯と小さな子供のいる世帯を分けて欲しい。避難所に毛布などが常備されていないのはおかしい。公民館が開放されなかったのはおかしい。
d	73	排水ポンプの不足の原因 洪水3回。
d	75	内水用の排水ポンプが全部稼働しなかったと聞いているがその理由が今でも分からない。
d	76	日出の山地区のポンプ設備が2機の内1機が作動しなかったと思われた。その結果その地域の住宅が床上まで浸水したのではないのでしょうか。
d	77	排水ポンプの増強。
d	81	平成10年の水害とまた同じになった。市は対策をしたつもりになっているだけではないか? 市長は日出山に水があがったことを知らなかったらしい。警察も早急に東部幹線を通行止めしなかったために大変だった。前回のことが活かされていないのではないか。
d	83	私どもの所には避難準備、勧告、指示はありませんでした。知人の家は川のそばなのでいつも大変ですが今回は夜中に発令があったので、いっそう大変だったようです。
d	85	生活廃水をパイプでの汲み上げの本数が少なく、その人的災害が多かった。
d	87	災害に対し関心がないのか、無能なのか理解できない。
d	88	小原田中学校の土手に移動式ポンプが来るのが遅すぎ? それとポンプ5基あったのに動いていたのは2基だけだった。
d	91	南川の排水ポンプを早く2個にして万全を期してほしい。
d	92	特になし。
d	98	内水被害についてもっと真剣にとりくめ! 同じ税金を払っている者として市の対応のまずさは許せない!
d	100	市役所より10通以上のFAXが入った 11日4時30分より町内会の班長に電話で知らせた。
d	107	早朝のテレビに地方、特に郡山市の状況を伝えて欲しかった。2時半頃からテレビ見ても全国、特に関東ばかりが放映されていた。
d	108	ポンプを設置しても、阿武隈川の水位が危険となれば意味はなく避難するしかなく、又避難するにもこの地区は学区で言えば小原田であり子供のいる人は小原田小であり、子供のいない人はビッグパレットと不明瞭なところがあり、引っ越ししてきた者にとっては不安ばかりです。水害にこの辺の方は慣れていらく、とことん避難しないようで、水害の初めての者にとっては、水が来てはじめて実感としてつかめる訳である。 AM6:00頃はどうしようかという事でボートで実家に避難しましたが解除の時間も分かりませんでした。
d	109	小原田地区にも排水ポンプを設置して欲しい。
d	113	噂に聞いたのですが、阿武隈川からの逆流を防ぐために支河川を止めたためその川があふれて増水した。それを防ぐための阿武隈川へポンプで増水した水を入れるように工事が出来ていたが、それを稼働していなかったとか。2台のポンプのうち1台しか動かしていなかったとか聞いていますが。
d	116	日出山四丁目あたりについては河川工事ももっとしっかり行われていれば防げたのではないか。
d	118	内水に対する対策に本気で取り組んでほしい。
d	119	平成10年より全く改善されていない。公園開発という名に経費を無駄遣いし、まさしく市が起こした人災だと思ふ。
d	121	前回4年前の水害後、日出山地区に排水ポンプ2機、阿武隈川へ排水する様になっていると思っていたが、排水ポンプ1機しかなく、それも取り付けてあるだけで、試運転していないため、今回も水害にあった。
d	122	被害は内水被害であったから、内水被害についての情報が必要。堤防が決壊する程の危険があったのかどうか疑問。

ブロック	No	記述内容
d	123	内水に対する対策は万全だと聞いていた。結果は前回の二の舞であり、がっかりした。公園をつくるのもよいが被害者の身になってもっと真剣に対策を考えて頂きたい。この地域では中途半端な被害であり損害の被り損。不満続出である。
d	125	水害対策のポンプが二機中一機動かなかったことが、残念だった(郡山アミューズメントパーク付近)。
d	127	支流の川の情報も必要と思います。
d	130	水害後の対策で水害状況の調査や費用免除の申請(せっかいの配布)等それぞれに個人で連絡しなければならず、いやな思いをした。各部署が、独立していて連絡が取れていないように感じる。
d	132	避難勧告が出て私の避難が郡女なので雨の中を足が悪いし行きたくないです。一人では行く事が出来ません。
d	133	阿武隈川の水位が上がった時点で阿武隈川に上部から流れ入ってくる水門が逆流するため水門を閉じるためその時点でたまる水溜場所を作ったにもかかわらず水害が起きてからポンプを設置し水を阿武隈川へ送水している状態である。そのために水害になった。水門を閉じた時点でポンプを起動させることがよいと思う。
d	134	平成の大改修と言っていたので、少し安心していたのに、平成10年の8月末ときよりもひどかったことにがっかりしています。
d	135	家の前の道路は少し雨が降っただけで水があふれる。私の家は基礎が高い為、浸水しないが隣の2軒は床上、床下浸水が年に何度もある。雨水の排水を川に流しきれずに溢れてしまう。 市の役人もいい加減な態度で人ごとである。自分の家は浸水しないので客観的でいられるが、浸水する家の人とはとても気の毒である。人災だからなおさらだ。市や県にも言い分があると思うが、今まで側溝の幅を広くするなど、多額の費用をかけて改善を試みたがごとく失敗。市や県はやる前から失敗と分かる工事をして何年も改善できずにいる。郡山にはこういうところがたくさんあります。片田研究室の研究テーマから外れているかもしれませんが(研究テーマが不明なので)。
d	136	TVでの報道を積極的に行ってほしい
d	138	排水ポンプの容量に問題があるのでは。
d	141	高いお金を出してポンプを設置したにも関わらず、同じ被害を繰り返すとは、、、。 皆「まさか」と思います。安心してましたから。しかも夜中～明け方です。気が付くのが遅い人は、間に合わずにあつという間に浸水してたと思います。
d	142	一級河川の阿武隈川の治水工事にもう少し予算をいただいて安心して暮らせる治水対策を強化すべきと思う。公園作りもいいが、池とかも雨水をためられる様な事を・・・。
d	147	家屋の浸水は無かったが、車が床上浸水をした。 家屋のみでは無く、事前に移動できる物は、早めに避難を出し、指示がほしい。
d	148	浸水地区を明確にした方がよい(アパート等)。
d	151	水害が起きないように、対策を考えて欲しい。
d	152	自宅(アパート)がある所は、元々、水がたまりやすい場所で、幹線道路も通れなくなるほどでした。雨水などがもつと流れる排水工事が必要だと思います。
d	155	平成の大改修でポンプを2つつけるはずだったのに、実際は1つしかつけていなかった。
d	156	市は熱心に対応したと思います。
d	158	現地の把握の必要。
d	162	水没した浄化槽の汲み取りを個人負担にする(下水道未完地区)など、不適切な面もあった
d	164	近所2、3件床下まで水が入っているのにもかかわらず分団の方は分団に入っている家に土嚢をつんでいたが、近所2、3件の家には何もせずともがっかりしました。
d	165	家の前の道路に土のうをつんでほしかった。(一応のため)
d	166	南川のポンプの水害後の設置したが1つのポンプがまったく作動しなかったという事実を知りたいへん腹立たしい。
d	168	平成大改修の防災設備や機器が有効に活用されているかどうか疑問が多い、特にポンプ設備。
d	171	内水対策のためにプール(八作内)を作ったのだろうけど、以前より早く内水が出たし流れも急になっている。そして引きも悪くなっている。他の地区より半日遅い。
d	175	現地の声と対応の仕方にかなりのずれがあるのを感じました。南川(内水)があふれたのですが、これは天災ではなく人災です。
d	178	南川河川改修工事をポンプ一基のみ排水を行ったが、形だけの排水であった。国会議員の有力者が4～5基必要と設計段階で私共に言っていたとおりに行っていたら、災害を未然に防止できた。
d	182	毎回の事ながら、防災スピーカーでは聞き取りにくい。何を言っているかわからなければどのように行動したらよいか分からない。
d	187	・河川工事を長期に渡っているわりに深さなど甘い。 ・橋ゲタのゴミ掃除などしていないので、長期間いっぱいたまったままになっているのできちんとしてもらいたい。
d	194	今回の水害地域からの避難場所までは3km近くあり、又、その場所に行っても入る事が出来なかったそうです(カギがあいてない ビックパレット)市役所の職員が来ていないというありさまでであった。
d	195	日出山地区は阿武隈川に近いので、小学校(小原田)は朝6:00に連絡があり、子供の安全のため適切だったように思います。

自由回答

ブロック	No	記述内容
a	2	・別にないです。。
a	4	・今のところでは、危険性が高いので、別な所に引っ越そうと思っています。 ・まだ給料も安いので、保険に入りたくても、入れないので。 ・災害がおこりやすい地域は、重点にとりこんでほしい。 ・少しでもおやくにたてれば幸いです。
a	9	今回の水害は側溝がつまって水が行く場が無かった事。 田がみな工場や宅地になって " 真夜中の為薬を飲んで寝ている病人が起きない。 夜中なので一軒ずつ起こしには来ませんでした前回が隣、近所全員声をかけ合い避難しました。近所は団結しております。朝になってから皆集まりました。
a	12	阿武隈川は栃木から宮城まで流れている川なのに今回の大改修は、こて先だけで本質がぜんぜんわかっていないと思う。郡山においても、中小の河川がみんな阿武隈川に流れていくのに、本流があまりにも川幅がせまく、これでは、すぐに、危険水量に達するのはあたりまえである。 行政は、あまりにもバカが多くむだな金を使っている。田や空地がどんどんコンクリートの道になり、むかしと違って水をためる事が出来なくなっているのだから、本流の阿武隈川の川を今の倍に広げなければ、対応出来ないのは、あたりまえである。
a	13	・各地区に、行政センターはあるものの、我が家には、「広報おこりやま」が配布されない。(たぶんアパートの大家さんが町内会に代表で加入しておられるのだと思います。) ・ハザードマップにしても、富久山図書館の張り紙としてしか見ていなかった。何故1世帯ごとに配布しないのか。それが疑問です。
a	14	避難情報の発令の各家庭への連絡がはつきりしていない。(防災センターの放送やサイレンで今回はわかったのだが、窓を閉めていると全然聞こえない。)
a	16	・私の様な考え方をしている専門家は極少ない ・今は殆どが人災によるものである、災害は政策が一体であれば防げる。 ・今日までの地球人社会は、対策が後手々々なので、被害が大きい、 ・都市ゴミ問題一つ捕らえても分かる様に国も行政も、政策的に甘く、「ノウハウ」がないと云うか使っていない ・ボランティアと云う聞き良いが、町会、PTAその他の人々が、空き缶やゴミ拾いしている、これは、「きり」がないことである。政策として、捨てる人を如何に「なくす」かにある。悪い人を如何に少なくしていくかである。逆をやっているから何時までたっても埒があかないのである。 ・環境問題も同じである。人間達の悪行の数々が自然環境を破壊してきていることを自覚することです。
a	24	あまり質問項目が多いと、回答がわずらわしくなると思う。 つまり、正確なアンケートが収集できなくなるのでは？と思いました。
a	25	・もう少し簡単にならないでしょうか。 ・回答していて、いや気がしてしまう。
a	30	きちんとした情報を流して欲しい。 「どこで増水している」「避難場所」ただ漠然と「避難」と言われてもわからない。それによって家のものの避難、ものもある。テレビで流れるのではないのなろうから、随時、細かい情報を流す事が大事なのは...
a	31	阿武隈川の近くに居るので水害の危険は感じているが、増水状況を常に放映していればその状況で個人、個人が判断するものと思われる。
a	34	他県よりの電話で早朝に知った。テレビニュースをみて電話をくれた。(問13) (住民説明会)町内会で開催されなかった。他町内会で開催されたものも何も通知ない。(問23) ①避難通路に地下道があり、冠水する。ポンプ故障時、通行不能。 ②スピーカーの位置が悪く、情報が聞き取れない。要検討、改善、早急に。
a	35	(問46)老人になったので後何年か。又は何時かは子供の所へ行くか。 だんだん地域の状態が変わって来た。それはこの辺は田んぼが多かった。そのために引き水(国道288号の下に2本)引いてある。それが都市化して田んぼが住宅、アパートになるために引き水の行き場がない。下の方では国道288があり、磐越東線の下が狭くそこで水がつかえる。そのための洪水。側溝も広く、深くして貰い細いドブから太い方へのバイパス3本作って貰ったが、まだ追っかけて来る。 この辺では大した雨は降らないのに阿武隈川の水位が上昇する。この度の台風もそうである。と言う事は上流の方白河、甲子高原あたりの大雨がこの辺で急にゆるやかな流れになるために上昇する。これは大々的に考えて頂きたい。上流の雨が下ではんらん。最近全国的な問題だと思います。 H3、4、5、6年頃になると田んぼが住宅アパートになり、夕立、雷雨20分降っただけで、側溝があふれ床下浸水を繰返していた。わたしはH元年に引っ越して来たが、古い方々はマンネリ化で、私はやり切れない。その頃、市役所の苦情FAXと云う窓口が開設されたので投稿したが、すぐに取り入れてくれて、河川課、道路課を動かしてH6、6月の事、私の声で水路がバイパス3本入れて貰い、後2年位あつては側溝を直して貰った。夕立雨は解消したが、H8、H14の台風はだめ。行政はこの細かいこともやってくれた。 ○○○○(個人名) 69才

ブロック	No	記述内容
a	38	(問5)対策本部からFAXで流れてくる。しかし町内会長をやっているため、指示どおりのことはやらなければならない、個人的には自分のことは何もできない、し、町内会長の職責を放置して自ら避難はできず、悩むところである。 (問26)今回は町内会単位に避難場所が指定されているにもかかわらず受け入れ側の態度があいまいなため、(知らなかった)住民との間にトラブルも発生したとか。受入側に事情に詳しい責任者1名は配置して、全て決められたとおりに措置すべきだった。つまり避難民は避難場所を知っていてそこに行ったのに受入側
b	1	・前回(平成10年)の時もこのようなアンケートがありました。水害地域に住んでいると、水害を考えること 多々あります。私の考えとしては、ポンプ場の設置を考える前に阿武隈川の水の処理を考えないと根本的な 改善ができないと考えます。郡山市は水害の時にいつも内水のことばかりで、原因である川の水位上昇は国 土交通省に内水は市という考え方しかできていないような気がします。川の水が増水した時に一時川 の水をためておける様な遊水池を設置して水位を下げる対策を考えないとポンプ場を作っても排水できない ということも市は考えていません。私の町内もポンプ場ができるそうですが排水はできないと思う。 ・38億もかけて排水できないポンプよりも本来の川の水位で考えないとポンプなど作っても水害は防げないと思 います。宜しく御願います。 ・私は内水を考える前に川の水処理を考えないと水害はなくなりません。川の水位が下がればポンプをつけ ても排水ができます。川の水を処理したくてポンプをつけても意味がない。今年防災センターができてもた いたずらに川の情報を流して住民の不安をあおっているだけです。話をしても「一生けんめいやっていま す。」と言いますがビデオ及びIT機器を使って遊んでいるように見えました。あの人達はモニターにてみんな で見ていただけです。あなたたちも本当に考えているのですか。考えているのなら水害時に生きた意見を聞 いた方がよいのではないのでしょうか。時間が過ぎた後ではただのアンケートです。 ・人の話を聞いてまとめるだけでは小学生でもできると思う。
b	2	アンケートの結果がまとまりましたら、ぜひ、1部を頂けたらうれしいです。
b	4	・最後の最後に住宅の形態の質問あり、ホッとしました。一戸建てにすんでいなければ答えにくい設問が多く あり、戸惑いながらあいまいな判断で記入したところが多々ありました。又、今回、14年8月の洪水時は、当地 には何の勧告もなかったし、被害もなかったのもこれも答えにくいところが多少ありました。(それとも勧告等 あったのに知らなかっただけか・・・?) ・お世話様です。よろしく御願います。
b	15	アンケートに答えた内容ですが、只大きい道路よりわき道に入るので(わき道が下り坂になっています)従っ て降雨が激しいときは特に自宅方面に流れ込んで雨水が溜まります(少しずつ流れ出ますが)。
b	18	ハザードマップについては、意識がなかった。(問21) 将来、自宅が床下浸水する可能性40%(問28) 将来、自宅が床上浸水する可能性25%(問28) 「過去の洪水は運悪く発生したもので、再び起こることはないだろう。」・・・としたい。(問31) 「堤防など構造物による対策よりも、洪水警報などの情報提供の方が望ましい。」・・・どちらも程良く必要 (問31) 家屋の被害については、管理の方がすべて面倒をみてくれた。(問34)
b	27	①建設省のモードで雨量、河川情報をみて、水位の上昇速度と雨量の変化で、自分なりの危険度を測って 避難した。役に立った。市、県も、このシステムを使って、たとえば「ただ今避難指示を出すかどうか協議中」と リアルタイムの情報を提供してほしい。 ②今回避難させてもらった義兄の家に隣接して集合所があって、お年寄りが、荷を担いで立っていたので「ど うしました?」と聞いたら、「空いていないので入れない」と言う。避難指示を出していないが市側はどのような 対応をしているのかと疑わしい。翌日になって他の地区でも同様のことが多発していたらしいことがわかっ た。 ③「800億の平成大改修」とは笑わせる。今上天皇の寿命がたかだか5~10年と踏んでのスローガンだとす れば、国民を馬鹿にしている。今回でもすでに上流の須賀川、安積町で、また下流の本宮町でも浸水してい る。
b	28	町内会に入っていないので、ハザードマップがあるのは知っていたけど、持っていない。平成10年の大改 修は知っていたが、どこをどのようにしたのかはわかりません。もっと、身近なことなのでもっと勉強の必要性 を感じました。
b	31	・我が家の水害と言えばやっぱり「トイレ」です。(強い雨が降ると)汲み取り式で、裏の側溝から溢れる水が 流れ込んでかなり上の方までできてしまいます。近所の迷惑を考えると、あふれ出ない様に出来る限りの事は していますが、限度があります。こういうことがある度に、業者に来てもらい「処理」してもらいますが費用も 普通の3倍強にもなります。 ・すぐ目の前の近所では水洗になっている様なんですけど、...、そういう所まで「ありえないだろう」というところま で考えて欲しいものです。どうか水洗になるように工事してください。衛生上も悪いです。水害は床下、床上浸
b	38	無計画な都市開発(?)は過去の遺物にしてほしいものです。
b	39	* 貴重なアンケート・・・多数の人の結晶で・・・「備えあれば憂いなし」協力は・・・やぶさかでない。 より良い河川行政・・・国県市町と・・・目的は一つ 地域住民が安心して・・・居住できる・・・ことを念願 良い・・・河川・・・堤防水害の一層の参考を祈念して!!
b	40	上流地域の対応により水害を少なく出来るのではないかと思います。
b	42	1.避難情報は阿武隈川の水位変化と、地区の状況を把握の上、適切に出してほしい。(早すぎると信頼性に 欠ける。) 2.河川改修が進む事により、水害発生地区は当然のことながら移動する。固定式のポンプ場設置が早期に 実現できるなら問題はないが、設置には多大な費用と住民に対しての公平さが要求される。又、水害はどの 地区に発生するか災害発生前には予測することは難しいと思われるので、移動できるポンプ車両の配備

ブロック	No	記述内容
b	45	市の行政ではパトロール等しかできないとのことでした。 国土交通省は河川の方だけ注意し内水にはあまり関心はないようです。 一級河川なので市ではなにもできず、国土交通省にお願いするだけのようです。 最近よく言われることですが、たてわり行政のへい害とおもいます。 地域住民がいくら要望しても、国一地方、のしくみが変わらなければ水害の防止には役にたたないでしょう。
b	46	(問23)アパート住の為、町内会には入会していない (問30)アパートを換える 1, P. 11の①(問31-22) 両方が必要 2, P. 11の②(問31-19) 新入居者に解りやすい市役所の窓口が必要 →情報案内所みたいな所 3, P. 11の③(問31-14) 役所からの情報がない 4, 治水と自然保護は(同時に実施)コストが高くと実施すべき。公園を作るばかりでは、、、そのコストを水害対策にまわすべきだ。
b	50	(問14) * 何月何日の何時何分頃などという質問に対して時が経過してからの回答は無理。質問がおかしい。住民の意識なんて、こんなもの。質問の内容を、よく吟味した方がいい。 アンケートとして、役に立つデータなのか? 疑問に感じる。
b	52	(問13)(防災スピーカーについて)風向きなどで声が途切れる。 (問32)61年は平屋の屋根までもぐった。10年8月は内水で床上60cm位になった。
b	57	富久山公民館の周りも水流でひどかったが、そこへ行く途中にも何力所か水流があつて老人には歩きにくかった。 水流が出る前の避難指示とか、避難場所を考えて欲しいと今回、特に思いました。 南田から歩いて行くには、久保田公民館、ベニマル富久山店の周りの方が富久や間公民館へ(避難指定)
c	1	・水門町側の土手が1mほどかさ上げしたらしいが、まだ足りないと思う。また河床が年々土砂のたい積で浅くなってきております。河床の土砂を取り払いもっと川を深くして欲しいと思います。
c	4	(問22)当初から見ている。
c	5	・築3年目でS61. 8水害に遭い、その時は母の法事で北海道に行っていました。帰宅して玄関を開けたときのショックは忘れられませんが、地域、会社の皆さんの「力」で復帰出来たことも記憶の中で未だ感謝して居ます。 ・地球の温暖化の影響でしょうか、雨水害の回数及び発生の間隔が気になりますね。 ・ここにはポンプ上が設置され内水の心配はないと思いますが逆に下流の対策が必要になってくるでしょうね。 ・気になった事は避難先でのベットの取り扱いの研究がほしいですネ。又、町内の班員の避難先の把握も(親戚などに)班長が知ってる事。
c	6	郡山市役所はアンケートをみて、郡山市の行政で水害対策できるものは早くして欲しい。母は雨が降ると不安で生活しています。
c	7	1. 堤防は高さより強度が必要だと思います。 2. 河川(堤防を高くするよりも)の中を整理。 3. 予備河川の建設があれば。 4. 緑を多く、アスファルト、コンクリートは必要な場所のみ。
c	9	この地に転居2年半。町内会とつきあいはない。会費は家賃より引くのみ。 町内の舗装状況は市内一悪く、住民サービスの程度の低さを感じる。 今回避難勧告は聞くものの、どこへ避難するかは今でも分からない。 行き先判らず、仕方なしに勤務先へ向かったが、尚危険な場所であった(下夕川原)。 結局安全なところは、橋の上か、堤防の上がいちばんだとわかった。
c	10	今回の災害では、郡山市内にできたポンプの中で動かないものがあつたと聞きました。市では、もっと市民の身になって、水害に何度もあつて人の気持ちをくんできちんとした装置をつけてほしいと思います。
c	11	平成の大改修というが、行合橋近くでは川の中の凄まじくせす堤防ばかり高くなった。どういふことになるか、中の川底が高くなると流れは東側の低い方へうつる。 排出ポンプが設置されたからもう大丈夫と考えている人が多い。洪水のように周りの水位が高くなるとポンプで排出しても逆に戻ってくる。夕立のたまり水位は役に立つ。 以上2点を考えているものもある、のです。 質問形式を整理してみる必要があると思います。回答を有効に利用してください。
c	15	水害の危険性が高い土地に人を住まわせないでほしい。
c	28	アンケートはもう少し早めに行ってほしい。(忘れてしまうから)言葉づかいに理解しにくい表現があつた。
c	29	アンケート回答 過去にもしているが、アンケートのまとめについて提出者に報告してほしい。 郡山市から町会へ2~3部、報告結果が届くようにお願いしたい。
c	32	水害のないまちづくりにご協力ください。
c	37	(問18)②内水の意味がわからない。
c	41	(問32)県南地方にいました。今回は前の雨量よりもはるかに少なかったという気持ちから大変な事になるとは思わなかった。

2002年7月郡山市における水害のアンケート調査報告書

ブロック	No	記述内容
c	45	<p>・ハザードマップというモノがあることを知らなかったので、後日、市役所にもらいに行こうと思いました。</p> <p>・S61年の水害の時よりは被害は少なく、改善があったことが今回の水害ではよく分かり、少し安心しました。</p> <p>・できれば水害の可能性のある地域に関してはハザードマップなどそういったモノは、ゴミの日カレンダーのように配っていただければいいと思います。</p> <p>・避難先をはっきり明示してあればいいと思います。</p>
c	46	谷田川の堤防については大丈夫なのでしょうか。
c	47	河川の手入れをし流れをよくする。樹木等川底を下げる。
d	1	<p>(問19)主人(本人)が病気の為前回はボートで避難した。(救急車を呼ぶとボートで迎えに来てくれるが今回は呼ばなかった)</p> <p>(問33)ボートで</p> <p>70才を越えた老人2人暮らし。</p> <p>近くに長男、二男夫婦が住んでいるが、家の周囲が水びたしで、家に入るのに、この水の中をザブザブは入って来る状態。孫が小さいので、息子がすぐに車の移動や、物置の米などを上部に上げてくれたが、自分の家の事もあり、引き止めておくわけにもいかず降り続き水位が上がる。ただ息をひそめて見ているだけ。身体障害者の主人は、家に水が入って来たら2階へと向かいますが下半身きかないので、、、その時はその時と、不安をかくしながら水の引くのを待っていました。市の対策を、、、早く何とかしてほしい。(妻代筆)</p>
d	7	この地域では水害の対策をしても水位は下がらない(小原田、中央大橋の廻りでは)。
d	9	<p>(問18-1、2)内水?</p> <p>本流、支流の堤防を、いくら補強しても、又、支流が本流に流れ込む場所にポンプを設置しても、本流の阿武隈川の能力が小さければ、水量が増せば、水位が上がり本流の阿武隈川が溢れることになる。</p> <p>先ずは本流の阿武隈川の川底をさらい、断面積を拡大し、本流の能力を増し、支流より大量の水が流れ込んで水位の上昇がないようにすることが基本ではないかと考える。</p> <p>詰まった配管の壁を補強するよりも、先ずは詰まっている物を取り除くことではないのか。</p>
d	10	(問13、手段1、2)→川より遠いので来なかった。避難勧告地より「はなれている為」か。
d	11	<p>・アンケート用紙が上下さかさまにとじてありました。きちんととじましょう。</p> <p>・集合住宅に住んでいる者にはピンとこない設問も多いのでは?</p>
d	12	内水位の増加により出水しても国土省や、市役所の職員が現地を見に来なくて各河の現状がわからないので実際に現実をつかみ住民に伝達して欲しい。
d	14	私は実家は東海地方なのですが、実家で床上浸水を経験しました。それがトラウマになっているようで、今回は全然落ち着いて眠れませんでした。洪水や水害の可能性があるとときはすごく不安になります。安心して暮らせるよう、行政にはがんばって欲しいです。床上でも、やっぱヒサンです。
d	17	<p>(問19)平成10年8月27日の水害にはあわなかったが命令が出たので主人と小学校へ渡りました。市の対応はとてもよかった。</p> <p>(問28)33年この地に住んでいます。玄関前スレスレまで来てひけます。消防員に来てもらったり対応して頂いています。ので、何とか浸水までいかない。水門閉まると家の前必ず川になります。なんとかしてほしいものです。</p> <p>大雨や水門がとざされなければ平凡に暮らせる地や街です。天災は避けられないが常にあると思ひ心の準備が大切です。大雨でも立ち向かっていかなければならない長男も地域の消防団に入っており招集があると我が身おしまず出かけて行きますが家大丈夫かと携帯よこしてくれませう。この世の中大雨さえ来なければと思いつつ小原田に住んでいる以上S61年8.5の水害もこの町内から犠牲者が出たのでしたのです。主</p>
d	21	朝4:00頃に急にウーウーと広報車の音が聞こえすぐに目を覚ましましたがあせってしまってもう少し前に何らかの手段で予告するようお願いしたい
d	22	私は幼い頃より阿武隈川の水流と共に育ち人生も75年になろうとしています。私の幼い頃は飲むことも出来る清流でありました。今思い出してみると河床も今より下っているように思われます。また流域には柳の木が生繁っておりましたが今の様に流水に支障をする様な林に近い大きな木は一本もありませんでした。ある方の話に依りますと環境保全野鳥保護のため取除くことは出来ないと言うことも耳にしますがどうしたことなのだろうか。また莫大な経費を費し河川敷に公園を作り斯様な予算があるならもっと内水処理にお金を使つて戴けないでしょうか。私の住む地域の隣りに横塚・昭和・地域があり過去三回の浸水ある中一回目の浸水以降徹底した内水処理をしたことで今回も前回も浸水の心配が無くなり私共の所に見物に来るような状態。それに比較し私共の所は台風が来れば浸水すると言うことは行政のおざりにした責任のように思います。
d	23	<p>ここは地形から洪水が起きやすい土地だと思うので治水対策等には力を入れていてもらいたい。</p> <p>また、避難場所が全く知らない人がたくさんいると思うのでハザードマップだけでなく看板をいっぱいおいたほうがよいと思う。</p>
d	24	(問18)父、母は東京にいて留守
d	25	(問35)昭和16年頃、昭和23年頃。 (問41-最後)7~8年後。
d	26	私の場合は川の近くで毎回水害にあっています。幸いにもここに住宅をつくるにあたり土台を高くて作ったので(水害の為に道路整備の為に)住宅そのものの被害はまだありません。しかし水門に近い為に最後には水門が閉まります。その度に水害にあいます。この付近の住宅は、それでいい被害にあいますので、いくら平成の大改修をされてもこの辺は改善されません。現に私の家前には洪水防災設備(ポンプ用のプール?)がありますが、全然役に立ちませんでした。今後について水門の近くにある住宅の災害については、どういう対策をとっていくのか?最後には水門は閉まります。川そのものが今のままではそれでジ、エンドで

ブロック	No	記述内容
d	27	(問18-2、「内水」を指して)意味不明 今回および平成10年8月時、ともに会社に待機しており、自宅の状態は必ずしも把握できておりません。従って一部回答に不正確な部分があります。
d	28	平成10年の水害の後、内水を汲みだす為のポンプを設置したにもかかわらず、内水による災害が発生しました。それは、予算の関係で稼働できていなかったりコンピューター制御のものでコンピューター部分が浸水したためとか、移動式のもの使用法を熟知していなかったためと聞いております。大きな河川を整備しても、このような行政のずさんな計画や対応では、いつまでも内水による被害はなくならないと思います。
d	30	アンケートの質問が多すぎる。
d	33	昔と違い現在は建物や道路舗装等が整備され水の雨でも即、水位が上がれば排水路等に集中する。阿武隈川に通じる水路、又水門等の整備を思い切った対策が必要である。
d	34	・大きな予算が組まれましたが、どの程度までになるのかわかりません。地球温暖化を考えれば、もっと状況は悪くなるように思います。行政に大きな期待を致します。
d	35	出水の量、出方が年々かわる、今まで考えられなかった内水の問題が気にかかる。
d	37	(問22)てんにゆうしてきたばかり (問32)転入したばかりです このアンケートはいいアンケートだと思います。集計して早くみんなの意見を入れ、役立ててください。ご苦勞さまで。
d	39	今回の日出山地区の水害は排水しなければ被害が発生することが解っていて、その為の改修を行った。住民は排水設備は完璧で、二度と水害は発生しないと信じていた。 出水に対して設備は稼働しなかったポンプ1基のみ、上流(作内川)地区の住宅密集化等により下流への排水は増加の傾向がある。 従って今回の水害は人災である。関係者等の責任は重大である。国土交通省、福島県、郡山市からは今回の水害に対する地域要望に対し木ではなをくった様な回答があった。
d	40	項目が多すぎる。
d	41	私は水門の係をしていますが、国・県・市一体になって取り組んで欲しい。ここまでは国、ここからは県など云わないで共同で水害にあわないように考えて欲しい。無責任過ぎます。
d	44	現世の技術(ハード)及びソフトを合わせれば、それと治水に強いリーダーがあれば人物金情報不可能是ありません。今後を期待します。少ない御金で大きな効率を。
d	45	・防災スピーカーの音声が非常に聞き取りにくく役に立っていない。 ・平成10年の時は深夜もラジオ(NHK)で水位情報を随時流していたが、今回はそれがなかった。たまたま聞き逃したのかもしれないが、各局で短い間隔で流して欲しかった(予報も)。
d	46	・私の家は水害にならなかった。買家が水害に。 ・H14年7月10日よりS61年8月5日のほうがこわかった。もし皆でポンプ使えば堤防が決壊する可能性があることを考えると、河そのものをどうにかすることだと思う。
d	47	1. 平成の大改修に住民は安心しきっていた。 2. ところが、阿武隈川に流入する南側のポンプが、作動しなかったため、あっという間に、内水により浸水した。ポンプの設置管理者である国の責任は重大である。(試運転もしていなかった)⇒人災。 3. 単なる河川改修では被害は無くならない。逆に増える。 4. 南川上流の宅地化に伴い、流量が増加している。 5. 都市化が進む中で、緑地農地(特に水田)の保金に補助金を出しても良い。公団地下貯水や、貯水池設置増、透水性舗装、都市開発の抑制。 6. 南川は五百淵(池)を迂回させる手法を取るのか。被害軽減上、行政コスト的にも有利と思われる(漁業権を早急にクリアして)。 7. 都市計画・災害対策計画に住民参加が絶対必要。行政の情報公開も不足。 7. とにかく都市化に伴う内水対策が重要な課題。
d	49	私の住居地は今日までの経験では堤防の決壊による被害でなく増水する内水の排出する河川が無く結果的に住宅地に浸水し被害を及ぼすもので、郡山市の山平線方面の雨水が阿武隈川に流出することが出来なくなるための被害であります。私の住宅地の近くには荒池、五百淵、香久池等がありその水を水田に利用していましたが都市の発展と共に水田は住宅地となり、又、都市の下水が流れ込み悪臭を放出してその貯水池は公園に使用され貯水池としての利用が無くなり、又、降雨の場合の水田の貯水池としての利用がなく、全ての雨水は直接に阿武隈川に流れ込む方式になった。これは郡山市のみでなく各都市がその不安な状態に思われる。 現在の郡山市の下水道方式は完備し、日和田の処理場に於いて処理されるので前記貯水池には下水は流れ込まないので貯水池を取り壊すのをやめてもらいたい。阿武隈川の改修工事は今年の水害の実状を見たが直径30cm～50cmくらいのホースで内水を堤防上に設置しガソリンエンジン位で排出したのでは水害を防止することは到底不可能だと思われる。 代わりに古川地区に設置したような電気式の排出場の設置を切望する。
d	50	・問49の質問はどういう関係があるのでしょうか？ ・天災は予測しても測りきれません。 ・天災ですから過去の例は基準にならず予測はつきません。

ブロック	No	記述内容
d	58	県道を拡張する前は30年間に1回だけ(S61. 8. 5)水害に成りましたが県道に側溝が入り必ず雨が降るたびに床下もしくは床上に成ります。排水ポンプが4基も入って居ても水のほうが多いので水害に成ります。余りの水害の多さに家がかたむいて居ます。行政は何もしません。昔は30cmの側溝だけでしたが今は60cmと80cmのが二本入って居ますので鉄砲水と成ります。
d	63	(問31-21)使い方が悪い (問31-26)使い方が問題 (問41-15)行政はたてまえだけで本音はない。 (問41-21)行政のやり方が不思議である。 ・行政関係者は自分の立場を考えすぎて、現状の必要性は考えていない。特に、市、県、国の権利、利害を考えすぎ連携が悪い、やる事が遅い、(むだな工事、物の発注管理状況が悪い)責任体質も悪い、民間ではあり得ない責任感覚である。(行政全般である)
d	65	阿武隈川迄は、自宅から1km離れていて後ろに坂道のガード(東北本線)がある為、水はほとんどガードの方へ流れていく。 以前はガードに水がたまり車の行き来が出来なくなる程だったが現在はガードの水路工事が終了し水があまりたまらなくなった。(ほとんど)。それと自宅から南側も坂道になっており南側へ100メートルぐらい行けばやはり浸水する箇所が多くなって来るが私の所は大雨が降っても雨が二方向へ流れていくため浸水にはいならず比較的呑気な方である。 少し離れた所ではとても大変で消防署のサイレンの音とかで被害が出ていることに気付くものです。又、目の前の小学校が避難場所になっているが自宅のほうが避難場所よりもいく分高いところにあり安全と思われるので避難はしたことがないというわけでハザードマップなどに対してうといと思われる。このアンケートを機会にハザードマップを良く確認し住宅周辺のことを知りたいと思いました。ありがとうございます。
d	66	会社にアンケートが来たので、会社として答えた。自宅は別です。
d	67	・何故、ハザードマップが配布されていないのか？(町内会未加入のためか?) ・当時、全面道路水没して、どうして一人で避難所へ移動できようか？(最低でも、路面より60~100cm、胸までつかってである。) ・避難所が分からない。知らされていない。 ・ある程度は予想していたが、行政が無責任すぎる。ただの一度もTelが無い、避難用のボートの有無、防災スピーカーとは、ただ単に、時報を知らせるだけの存在で良いのか? ・平成の大改修、全く無機能であったのに加え、さらに災害のため再改修される由、これを税金の無駄遣い以外の何物でもないと考えますが、責任者の責任所在も無い。これで、行政を信用せよとは笑止千ばんなり!! ・そもそも自然災害を土木建築によって、治水しようとは、人間の思い上がりである。 ・何故、今回、福島の知事は陸上自衛隊に依る、災害派遣を行わなかったのか。知事の資質が問われるものである。約20年前の岐阜県長良川決壊に当たり、当時の上松岐阜知事は果敢に行動を行われました。
d	71	(問22)避難所、避難経路が地域の実態に必ずしも合っていない! (問31-7)自然を全て保つのではなく部分的に残す方法もあるはず。 無駄な公共工事をやめコンクリート堤防に注ぐべきです。元来、治水は我が国の基本であったはず。自然を残すなら、現在の堤防の外側にコンクリート堤防を(二重になるよう)築くべき。そのうえに、川底を掘るのも方法では?計画水位8.65m→10~12mにみるくらいの工事が必要では?!
d	79	災害も過ぎてしまうと何か関連の出来事でもないと忘れてしまうものです。 当家周辺、側溝の流水がそこそこに増えた程度でした。H10.8、H14.7ともS61とも。 しかし年々内水被害の度合いが高くなっている気がする。宅地、舗装などの影響と思われる。
d	81	(問35)昭和61年の水害時は、旅行中で不在だった。
d	83	(問14)雨の降り方や水位はテレビなどを見て、いつも注意していますが、何日も前のことなので何時頃と言うことは忘れてしまいました。 私が35年前小田原中学校に通う頃は、ハザードマップの水色や黄色の所は、ほとんど田んぼや畑でした。田んぼや畑の役割は大きいと思います。雨水を吸い込んでくれていたと思います。 私の理想ですが、町がありその周りを畑や田んぼや池が囲む、次にそのような町がある、となりにもとなりにもいっぱい集まって、一つの大きな郡山という地方都市になる。(絵付きで説明) いいですね、緑がいっぱい、自然がいっぱいで。 (台風到来から2ヶ月がたってしまったのでほとんど忘れてしまいました。)
d	84	①阿武隈川の川底を下げていただきたい。阿武隈川の水位が上がると、阿武隈川に流れ込む枝川の水門を閉じる為に枝川の水位が上昇し、水害が起こる(水中ポンプだけでは防げない)。 ②ピオトープなども必要と考えている。
d	87	(問28)(将来の床下、床上浸水の可能性について。)殆ど毎年近くある。
d	91	この調査を早くしてほしい問14は遠いものになりつつあります。9月では。
d	94	1、川幅を広げてほしい。 2、川底を下げてほしい。

ブロック	No	記述内容
d	98	<p>(問14-1) 郡山に来たばかりで内水被害があるとは思わなかった (問14-3) 水が少しずつ来てから (問14-5) 防音で雨の音が聞こえなかった (問21) 市から配布されてない(特に転入者に対して) (問28) 大雨がふるたびに不安になる。遠くに出張に行けない (問31) 国県市がやらないでどこがやるのか、これが公共の仕事だ! (問49) なぜこのような質問をするのか! 金を持っている人間なら災害は自分で防止できるというのか。この考えが基本的にまちがっている。</p> <p>今回は人災。国、学、市の責任で二度と内水被害などの人災がおこらないようにせよ! これが、公共の仕事である。 無駄なところに金を使っているとしたら市民の生活と生命の安全を守るためにもっと税金を使い! この事は水害だけにとどまらず、全ての自然環境の激激変化に関係するものであり全市民の問題である。</p>
d	104	<p>郡山市の防災対策は未だに最悪最低である。過去二度の水害の体験が今年の水害に何ら活かされていない。国、県、市のたてわり行政が全てマイナス要因となっている。近年三度に及ぶ水害は悪政による人災以外の何物でもない。</p> <p>民間人の意識、行動なら、難なくクリアできたであろうケア、フォローの不始末が多々あった。行政に頼らず自衛でしか水害の損害を軽減できないとは、誠に悲しい事である。</p> <p>このアンケートの内容にもそうした行政への対応への問いかけ項目をもっと盛り込んで欲しい。そして何よりアンケートの結果が確実に改良、改善と云う形で実効されることを願わずにいられない。</p>
d	105	<p>あなた達の質問に対し途中でバカバカしくなった。根本を理解していない。過去50年を調査する必要あり。私の知っている限りS.30年代の大水は1週間の雨、S.63年は4日間、H.10年は2日間と短くなっている。それから郡山の大水は日和日町の小和滝付近の岩場を撤去することにより解決するのは関係者の間では周知の事実。</p> <p>しかし国、県は許さない。下流の影響が大きいから青森県の岩木山の下を流れる水ノ木内川(過去の暴れ川)の堤防の幅はざっと2km、阿武隈川の遊水池が必要。それには国、県が本気で取りかからなければ現在はポーズのみ(小手先)800億が役に立ってない。</p> <p>それと今回国土省が下流の影響を考えて郡山市内の内水面ポンプを止めるよう市に圧力をかけてきた事実を知っていますか。一地方公共団体には対応に限界があり、県・国は本気で治水事業をやる気という気がない。</p> <p>たった2日間の雨でハザードマップを頼りに避難しなければならないようなxxを改善することが必要ではな</p>
d	108	<p>どんな事をして自然には勝てないという事。私は子供の頃から、水害とは背中合わせで生きてきました。水の出る時、コンコンとあつという間に出てあつという間に引いていきます。雨が降っている時ではなく、雨がやんだ時から水が増えてきます。堤防が決壊しない限り、雨の量でどのくらいまで水が来るかだいたいわかるようになりました。まず、水の出る所に住む人は一階は必ず水に浸かると思い土盛りをするなど一階を住まいとしないのが一番と思います。建て替えの場合。</p>
d	113	<p>記憶がはっきりしないところもあり、申し訳ありません。阿武隈川の水位が高くなってくると川の水が逆流するので、その時は支水の流れを止めてしまい、それがあふれる結果になっています。その水をポンプで阿武隈川へ流し込む方法をとっていますが、全ポンプを動かしていなかったのでは、というまわりの噂があります。また阿武隈川の防波堤を越えてしまう水量であったり、防波堤を決壊してしまうことも考えると…。行政にもっとしっかりお願いせざるを得ません。</p>
d	114	<p>(問28) 自宅の敷地は洪水に備え、道路より60cm程度土盛りをしているため。</p>
d	119	<p>藤森市政は最悪。いまだに河川改良工事は進んでいない。</p>
d	121	<p>今回の水害に対して 実際安心してた。というのは前回の水害後、阿武隈川堤防に排水ポンプ2機が付いている為、水が上がっても排水ポンプで水が阿武隈川へ排出されると思っていた。 だが、実際排水ポンプは1機だけしか取り付けられていなかった(カバーが2機ついていただけ)。その1機も取り付けられてるだけで、1回も稼働せずにつけてあるだけで何の役にもたっていなかったのが現状です。 行政は何にお金を出しているのか。税金の無駄遣いをしているのか!</p>
d	123	<p>61年8月の水害時には床下浸水であっても市では少なからず対応してくれた。(消毒とか石灰の配布等) 10年8月、14年7月の水害の時には床下浸水のためか何の対応もない。床下であっても後遺症は残る。当局では水害に慣れてしまったのか、はたまた当たり前になったのかとの印象を受け地域住民としては淋しい限り。 水害については自衛が必要と思う反面出来れば他への移転等を真剣に考えることもあるが、年金生活者</p>
d	125	<p>自分は郡山に住み、27才の男です。昭和61年は小学生でした。平成10年の8月は、郡山安積町神明下で床上浸水を経験しました。今回は自分は実害はなかったですが、「平成の大改修」で安積町日出山にポンプ2機が設置されましたが、平成10年と全く変わらない被害であったことはショックでした。</p>
d	130	<p>今回は、夜から早朝にかけての被害だったので自宅にいて、広報も聞きずらくともある程度のことは情報が入ってきました。前回は、平日、日中だったので、職場にいて避難指示が出ているのも全く分かりませんでした。同じ1日市内にいながら情報が入ってこないということがあってもいいのでしょうか?</p>

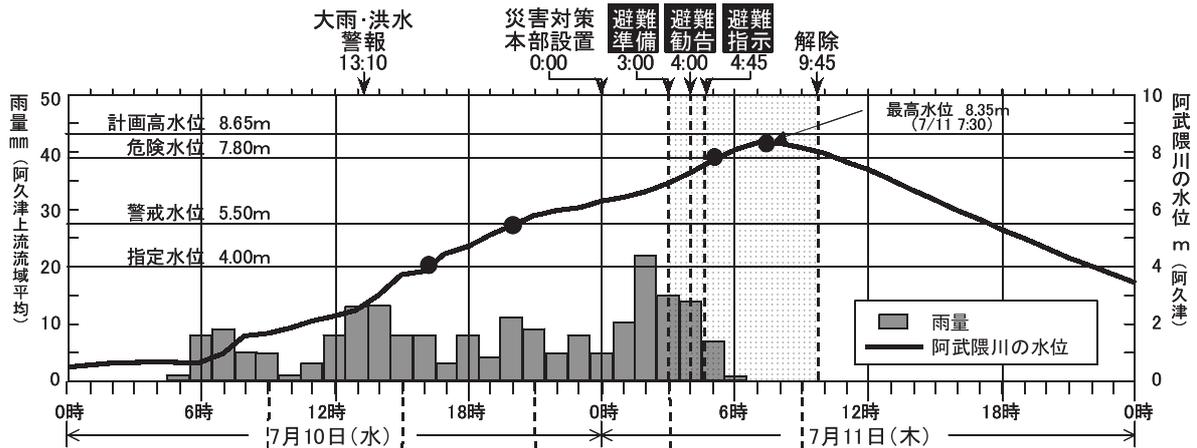
ブロック	No	記述内容
d	133	<p>昭和61年の水害は初めての水害で、出来る限り被害を少なくするため畳などは台の上に上げた。家財、その他のものも台などに上げた。</p> <p>平成010年8月末の水害は、自分の家のポンプ2時4台、4時1台、計5台ポンプで上がってくる水を裏の側溝に水払いした。息子2人に協力してもらい私と3人で交代してガソリンを入れたりポンプを見てもらい、朝8時から夜12時50分まで、約17時間、水払いをした量は約3万立方以上排水した。水害を最小限にとどめた。被害は、自分の家は自分でできるだけ守らなければ、守ってくれる人はあまりいない。被害はこれからも起きるものと思い、ポンプは今も準備してある。</p> <p>1ページ下(問7)に今回の意見を書きました。私は今回の水害はもっと早くポンプ等設置して水を払えば水害にならないと思います(今回の水害は人災とも思われる)。</p>
d	134	<p>今の家は道路よりもずいぶん高い位置に建っているのに水はどんどん押し寄せてきていました。平成10年の頃は玄関先まで、中までは入ってきていなかったのが、今回はその玄関の石までも越えて、中まであと20cmぐらいで家の中へと、、、まできてしまいました。</p> <p>平成の大改修といわれて、大丈夫だという気持ちと、どんどん増えていく水の量に、とても不安がたまりました。結局平成10年の時よりも大変でした。浄化槽のふたは持ち上がり、汚物があふれ出し、その片づけといたら大変なものでした。床上じゃなければ水害じゃないような考えはどうかと思いました。床下でもその大変さかわらないように思えます。</p>
d	135	<p>(問10)(内水を指して)私のような一般人には辞書を引かないと意味が分かりません。 (問24)(ハザードマップの説明会について)読めば分かるから「必要ないと思う」を選択。 (問31)(地域の安全づくりに住民が)参加しても意見は反映されないが。 (問31)市や県は当てにならないので自己防衛するしかない。</p>
d	136	<p>(問22)このアンケートで、ハザードマップの存在を知りました。</p>
d	140	<ul style="list-style-type: none"> ・内水の氾濫をもっと重要視してもらいたい。 ・内水の上流での調整をもっとしてもらいたい。 ・避難の基準を内水の情報をもとに出すことも必要と思われる。 ・住んでいる地域の台風の情報、雨の情報、河川の増水の様子、避難勧告、避難指示、命令等、ラジオやTVのテロップ等を使って早く住民に知らせてもらいたい。(選挙の速報のように)。雨が強く降っていて心配なのに、TV等をつけると全国の又は被害が起こった他県のニュースばかりで、たった今の県内のほしい情報が入手できなく、不安になるばかりである。 <p>地震の時はすぐに直せるのだから、増水の時もお願いしたい。 水害はその地域の人以外には全く他人事という感が強く、内水氾濫で水害が起きる地域はやりきれない気持ちになる。</p> <p>こういうアンケートをしてくださると、その気持ちを聞いてもらえるようでうれしい。ありがとうございます。</p>
d	141	<p>(問13)皆寝てました。母に起こされなかったら、家財の防止作業が間に合わなかったです。2時～3時に行ったので良かった。</p> <p>(問27)自然のことです。いつどうなるかわかりませんが。 (問28)いつでもあり得る (問30)いつでもしたいが、費用が高くてできません。市の補助も出ないし…。</p> <p>とにかく郡山市の対応の遅さには参りました。又、50cm以上もあるのに道路の通行止め、迂回路の設置の遅い警察…おかげでシャッターがベコベコです。(二回目です。H10年の時もそうでした。) うちの場所は、すぐ脇に深い側溝があり、そこがアツという間にあふれるんです。警報が現れる頃にはもう、、、。</p> <p>避難するのにゴムボートが必要な位なんです。各家庭に1～2つ(人数による)配布してくれると助かります。H10は、大人の腰までありました。(その時使ってダメになったので、今回は使用していません。)TVもラジオも本当にくわしい住民の欲しい情報がなく、困りました。夜中のせいもありますが、緊急事態の時にこそ、活躍して下さい。</p>
d	143	<ul style="list-style-type: none"> ・避難準備、勧告、指示は何を基準に決められたのか?当地区は避難準備がでた時点では、道路は冠水し広報車のスピーカーも聞きとれなかった。土のうも間に合わなかった。 ・避難場所も遠い水害地住民の声をもっときめこまかく聞いてハザードマップをつくってほしいです。 ・根本的には、遊水池設置と堤防強化だと思えます。
d	145	<p>・住民アンケート調査:大変ご苦労様です。 ただ、時間が経過し、正確さが薄れた点もあります。 できれば、面談しながら記入することはできないものでしょうか?(調査に必要な時間は増加しますが) ・平成の大改修:川の流れが、ゆるやかな曲がりから急な曲がりへ変えたように見えます。素人目には堤防に悪影響を与えることにはならないのでしょうか。</p>
d	148	<p>河川の堤防だけでは水害は防げない。近年の降水量(時間帯)の増加と、降水量=河川の増水留水地、他、保水能力性能のアップ(→森林→植林種目)の方が先では。</p>
d	149	<p>私の家は通常冠水はしませんが、おぼは、日出山に住んでおり阿武隈川増水の毎に避難しています。</p> <p>気になっていることがあるのですが?JR安積永登駅の東の橋の所の日大側の堤防で北側は高く整備されているか南側は、低く林、畑のままであり、増水時そこから川の水があふれてしまうので南側堤防を高くして</p>

ブロック	No	記述内容
d	154	<p>「山崎、城清水地内を流れる通称『南川』は、阿武隈川河口流入地域に洪水をもたらすため、山崎、城清水地内の川幅を拡張してその対策を進めることとした。これは国の事業として実施するものであり、平成12年度末を目途に完成を図るものである。」</p> <p>郡山市河川課は平成5年、山崎、城清水地内住民に対して概要上記のとおり説明を行い、今後の住民に対する協力要請を行った。</p> <p>しかし、平成14年の今日に至るも本件についての具体的説明も実施も行われないうまま経過しているため、地域住民の市に対する不信感は極度に達している現状にある。</p> <p>諸般の事情による遅延とは思われるが、このまま経過すれば、住民の不信感はますます増長されるものと思わされたとき、市は早急に住民に対し具体的説明を行うべき義務があると思うが、いかがなものか。</p>
d	155	<p>県外にもかかわらず、研究室の皆さんご苦労さまです。</p>
d	159	<p>(冒頭)郡山市にはH14. 7. 14に転入したので知りません。</p>
d	161	<p>調査ご苦労様です。</p> <p>水害については大きな問題ではありますが、自宅付近では水害がないため特に被害はありませんが、郡山市にとっては大きな問題であると考えられ、住民ともども積極的に対策を考えなければいけないと思います。また、高齢者も多いことからそのような方々への対処なども課題はたくさんあると思います。</p> <p>少し前の事でありますので少々忘れていた点がありますが申しわけありません。また、少し質問の書き方がわからない点がありました。</p>
d	162	<p>行政センター、市、県、と大組織になる程行動は遅く、横柄だ。</p> <p>特に平成の大改修を担った、郡山出張所？は自分の仕事(任務)に対し、意識改革が必要である。</p> <p>あなた方も水害後の説明に出て話を聞いてみて下さい。何も知らない。責任感がない。</p>
d	171	<p>・国土交通省(一級河川)と郡山市(ポンプ場)の管轄のことでゴタゴタしたと聞いている。</p> <p>・ポンプが作動しなかったとも聞いている保守・点検はどこで行われていたのでしょうか。</p> <p>・今回堤防から見ていると消防車が来てなかったように思える。水門を閉じたらもう、内水が出るのは確実なのだからポンプ作業をスムーズに行って欲しい。</p> <p>・市内全部の水が阿武隈川一本に集まってしまうのは当然堤防に負担がかかります。道路とバイパスがあるように川にもバイパスがあればいいのではないかと。</p>
d	175	<p>行政の対応は間が抜けている。</p> <p>水害の後に行政との話し合いがあったが、全く、行政というものは、どこも一緒だと実感した。</p> <p>もっと柔軟な発想と、おのおのの管理のわく(県・市・各課等)を越えての連けいが必要だと思った。行政センターでは“一生懸命やった”と力説していたが、それが、住民の望んでいるものではなかった。気の毒にも思ったし、おかしくも、こっけいでもありました。</p> <p>すれ違いでは意味がないですね。</p>
d	176	<p>・避難の際、ペットがいると大変です。</p> <p>・公共の場では多少無理があります。意外に良かったのが、ワゴンタイプの車の中で、過ごすこと。移動が楽です。ペットも困りません。コンビニへも行けます。公共の場は居心地が良くない。</p>
d	177	<p>水害等の自然災害の防止に調査、研究され感謝しております。今後とも必要があれば出来る限り協力いたします。</p>
d	178	<p>私の家は昨年新築し地盤を1m上げた為、水害にあわなかったが、周りの人達は61年8月5日、前回の洪水、今回と3回あっている。浸水前、家財を移動したり、浸水後の清掃と大変であった。私の家は寝たぎりの父がいるため玄関の階段近くまで水が来た為心配でした。水害時南川河川の水量と水の勢いを確認したが、大変なものです。排水ポンプ1~2基では排水能力はありません。現状にあった対策をお願いします。</p>
d	179	<p>下水の水がトイレに入る。</p>
d	182	<p>予算的なこともありポンプが設置していなかった所があったようですが。見た目には2台設置してある様でしたが、実際には1台しか設備していなくてそれを住民の人たちは知らなかったという話を聞きました。</p> <p>今回は、ポンプも設置したので大丈夫かと安心していましたが、実際は水があふれてきて、なぜという思いがありました。</p> <p>実際住んでいる方々もそうですが、店舗として貸している大家さん達も死活問題だと思う。</p>
d	189	<p>川のそばに住んでいるので、郡山中の雨水が流れてきます。近年道路、宅地等も舗装され、又、人口増加にともない田畑が少なくなり、豪雨があると水が短時間で大量に阿武隈川に流れ込んで、川の水より流れ込む水位が高くなり、水門が閉められ、住宅地にその水があふれてくるのです。</p> <p>そこで、各地に大量のプールでも設置しないと阿武隈川もいつかは「大はんらん」すると思います。</p> <p>根本的な対策が必要だと思えます。</p>
d	190	<p>大変な作業だとは思いますが、頑張ってくださいと思います。</p>
d	192	<p>おそくなって申し訳ありません。私達の住んでいる所は高目の土地なので側溝からの水は多少あふれますが浸水までは到りません。ただ道路1つ2つ隔ただけで随分違います。おおきな道路に面しているので雨より風の被害の方が心配です。</p>

ブロック	No	記述内容
d	194	<p>同地域は治水対策が十分でない様に思える。その上この地域を取り囲む様に国道(49号)JR東北線などがあり、水門を閉じると内水に見舞われるという構図になっている。それは大川(阿武隈川)の水位の上昇が主な理由なのであろうが。</p> <p>○水門の閉じ方や、大川と支川(南川)との地形(水門を全部閉じなくても排出可能なのでは?)</p> <p>○大川の下流部に大型の押出ポンプ場があり南川上流部でもしくは下流部から水位を決めてそちらにバイパス路を考慮してもよいのでは。</p> <p>○河川の土木工事は5年とか10年単位などと期間が長くなるという事で効果が出るまで時間がかかる、その他etc。今回の台風水害も南川の拡幅工事中であり、洪水時に現場の側面道路がぐずれ対策が送れた様だ!</p> <p>○支川である南川は全長20数km有り、その水がこの地域に一気に押しよせるのである。上流部、下流部とも対策工事はある様ではあるが、進捗状況は40%とか50%との事、早い進行と対策が望まれると思う。この工事の完成と上記した何らかの方法をとらない限り洪水の心配、可能性は無くならないと思う。</p> <p>以上 (別紙)</p> <p>南川は大川(阿武隈川)の郡山市内では、上流部に位置している。49号線(堤防の様になっている)がなければ内水被害はなかったと思う。なおかつ、南川は20km以上という長い下流域を持ち、その水域は広く、この一部地域に集中させる事は対策をしているとは言えない。早い上流部を含めた対策が望まれると思う。(上流部バイパス工事<県の工事>←まだ40~50%しか出来ていない!)、又、水がこの地域にあつまった事への論理的な説明も必要だと思う。今回台風時の被害は川幅拡大の水害対策が裏目に出たものだと思っている。過去において今回の被害の雨量でこの様な被害はなかったのに、水の流れが集中した原因になってしまったのではないかと思っている。今までの行政のやりかたを見ると被害がおきるたびにポンプ増設をしてゆく方法をとってガスぬきをしている。この様な事では地域住民はストレスは解消されることはなく、早い総合的な地形、地域等この地域に適した対策が必要と思います。</p> <p>川の水は下水は入れる事は出来ないとか、etc、タテ割行政。上水道と取り組み方は違っている様である。もっと災害時の危機感をもった迅速な対応をつくりあげてほしいと思っています。その事が私たちの安心に(水</p>
d	195	<p>アンケートおつかれさまです。私たちの住まいは安積町日出山の水害の最もひどい地区ですが、同じ地区、町内会でも全部が浸水するわけではなく、浸水してしまうのはいつも同じところです。</p> <p>100m先ではひどい浸水。箸が流されたりしているのに私の家はぜんぜん平気…という感じです。</p> <p>大雨が降るとひどい場所に水があつというまにたまるのですぐわかります。</p> <p>このようなアンケートをもとにますます住みやすい郡山市にしてほしいと思います。</p>

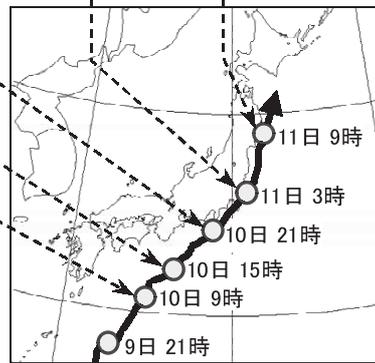
アンケート調査票

2 水害対策に関する郡山市の取組みについて、お考えをお聞かせ下さい。



この図は、このたびの水害での阿武隈川の水位変化、雨量、郡山市の避難勧告・避難指示の発令状況、ならびに台風6号の進路などについて、まとめたものです。

この図を参考に、以下の質問にお答え下さい。



問5 上の図を参考にして、下記の質問について最も当てはまると思う数字に○を付けて下さい。

・不確実な情報になったとしても、避難準備・勧告・指示はもっと早めに（寝静まる前に）出して欲しかった.....	1	2	3	4	5
・深夜であろうと避難勧告・指示は積極的に広報すべきである.....	1	2	3	4	5
・広報車や防災スピーカーからの声が聞き取りにくかった.....	1	2	3	4	5
・今回の水害における避難情報の発令時刻は適切だったと思う.....	1	2	3	4	5
・今回の午前9時45分という解除の時刻は適切だったと思う.....	1	2	3	4	5
・今回の避難勧告・指示の発令について総合的に考えると、適切だったと思う.....	1	2	3	4	5

問6 今回の水害時における郡山市の取組みについて、総合的に評価するとするならば、あなたはどのように評価しますか。

1	2	3	4	5
適切だったと思う	どちらかという適切だったと思う	どちらともいえない	どちらかという適切でなかったと思う	適切でなかったと思う

問7 そのほか、今回の水害での郡山市の対応に関するご意見等ございましたらご記入下さい。

③ このたびの水害以前までの、水害対策に関する郡山市の取組みについて、お考えをお聞かせ下さい。

問8 平成10年8月末の豪雨水害後に行われた「阿武隈川 平成の大改修」をご存じですか。

1. 知っていた 2. 今回の水害で初めて知った 3. 今まで知らなかった

(問12へ進む)

問9 「阿武隈川 平成の大改修」の費用をご存じですか？

1. よく知っている 2. だいたい知っている 3. 知らない (興味はある) 4. 知らない (興味はない)

問10 水害に対する「阿武隈川 平成の大改修」の効果について、あなたはどのようにお考えですか。次の質問にお答え下さい。

(1) 「阿武隈川 平成の大改修」が実施される以前においては、あなたは水害の危険性についてどのようにお考えでしたか。次の各項目についてお答え下さい。

① 堤防が決壊する可能性について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 決壊する どちらかという どちらとも どちらかという 決壊する
 可能性は高い 可能性は高い いえない 可能性は低い 可能性は低い

② 内水による浸水の可能性について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 浸水する どちらかという どちらとも どちらかという 浸水する
 可能性は高い 可能性は高い いえない 可能性は低い 可能性は低い

③ 自宅周辺地域における浸水の可能性について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 浸水する どちらかという どちらとも どちらかという 浸水する
 可能性は高い 可能性は高い いえない 可能性は低い 可能性は低い

④ 自宅周辺地域の水害に対する安心－不安意識について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 安心していた どちらかという どちらとも どちらかという 不安であった
 安心していた 安心していた いえない 不安であった 不安であった

(2) 今回の水害が発生する前の段階では、「阿武隈川 平成の大改修」によって、水害の危険性はどのようになったとお考えでしたか。次の各項目についてお答え下さい。

① 堤防が決壊する可能性について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 決壊する可能性は かなり まあまあ あまり まったく
 なくなった 減少した 減少した 減少していない 減少していない

② 内水による浸水の可能性について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 浸水する可能性は かなり まあまあ あまり まったく
 なくなった 減少した 減少した 減少していない 減少していない

③ 自宅周辺地域における浸水の可能性について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 浸水する可能性は かなり まあまあ あまり まったく
 なくなった 減少した 減少した 減少していない 減少していない

④ 自宅周辺地域の水害に対する安心－不安意識について

- 1 ————— 2 ————— 3 ————— 4 ————— 5
 すごく安心 ある程度安心 どちらとも あまり安心できる まったく安心できる
 できるようになった できるようになった いえない ようにはなっていない ようにはなっていない

(3) では、現在では、「阿武隈川 平成の大改修」によって、水害の危険性はどのよう
 になったとお考えですか。次の各項目についてお答え下さい。

① 堤防が決壊する可能性について				
1	2	3	4	5
決壊する可能性は なくなった	かなり 減少した	まあまあ 減少した	あまり 減少していない	まったく 減少していない

② 内水による浸水の可能性について				
1	2	3	4	5
浸水する可能性は なくなった	かなり 減少した	まあまあ 減少した	あまり 減少していない	まったく 減少していない

③ 自宅周辺地域における浸水の可能性について				
1	2	3	4	5
浸水する可能性は なくなった	かなり 減少した	まあまあ 減少した	あまり 減少していない	まったく 減少していない

④ 自宅周辺地域の水害に対する安心-不安意識について				
1	2	3	4	5
すごく安心 できるようになった	ある程度安心 できるようになった	どちらとも いけない	あまり安心できる ようにはなっていない	まったく安心できる ようにはなっていない

問11 「阿武隈川 平成の大改修」は、総合的にみて評価できると思いますか。

1	2	3	4	5
評価できる と思う	どちらかという と評価できる と思う	どちらとも いけない	どちらかという と評価できる と思わない	評価できる と思わない

問12 今回の水害以前までの、郡山市河川行政の水害への取り組み状況について評価するとする
 ならば、あなたはどのように評価しますか。

(1) ハード対策（堤防などのような水害防止のための施設整備）の面を評価して下さい。				
1	2	3	4	5
よく取組んで いると思う	どちらかという とよく取組んで いると思う	どちらとも いけない	どちらかという とよく取組んで いると思わない	よく取組んで いると思わない

(2) ソフト対策（洪水ハザードマップの作成や災害情報伝達体制の整備など、施設整備以 外の対策）の面を評価して下さい。				
1	2	3	4	5
よく取組んで いると思う	どちらかという とよく取組んで いると思う	どちらとも いけない	どちらかという とよく取組んで いると思わない	よく取組んで いると思わない

(3) 総合的に評価して下さい。				
1	2	3	4	5
よく取組んで いると思う	どちらかという とよく取組んで いると思う	どちらとも いけない	どちらかという とよく取組んで いると思わない	よく取組んで いると思わない

4 水害時における、あなたの世帯の対応行動等についてお聞きします。

問13 今回の水害では、11日早朝に「避難準備」、「避難勧告」、「避難指示」が発令されました。
 あなたはこれらの避難情報の発令を知っていましたか。知っていた場合には、初めて知っ
 た時刻とそのときの手段についてもお答え下さい。（手段は次頁の凡例から1つ選んで
 下さい。）

(1) 避難準備	1. 発令を知っていた	→ (時 分) 頃知った
	2. 発令を知らなかった	→ 知ったときの手段 ()

(2) 避難勧告	1. 発令を知っていた →	・ (時 分) 頃に知った
	2. 発令を知らなかった	・ 知ったとき的手段 ()

(3) 避難指示	1. 発令を知っていた →	・ (時 分) 頃に知った
	2. 発令を知らなかった	・ 知ったとき的手段 ()

- 手段の凡例
- | | | |
|---------------------------|-------------|--------------|
| 1. 屋外の防災スピーカー | 5. ラジオのニュース | 8. 消防団員・警察官等 |
| 2. 広報車 | 6. 町内会役員 | 9. インターネット |
| 3. テレビのニュース | 7. 近所の人 | 10. その他 |
| 4. テレビのテロップ (ニュース速報等の白文字) | | |

問14 郡山市では11日の朝にかけて、阿武隈川の水位が非常に危険な状態まで上昇しました。このような状況のなかでの、あなたの気持ち (危機感など) の変化についてお聞きします。ご記憶の範囲内でできるだけお答え下さい。

(1) 「台風の進路がそのまま行くと郡山市に影響が及ぶ」と思い始めたのはいつ頃でしたか。

1. 10日の午前	4. 10日の夜	7. そう思わなかった
2. 10日の午後	5. 11日の早朝	
3. 10日の夕方	6. 11日の午前	→ おおむね (時 分) 頃

(2) 西日本や中部地方の各地で洪水被害が起きていることを知ったのはいつ頃でしたか。

1. 10日の午前	4. 10日の夜	7. 知らなかった
2. 10日の午後	5. 11日の早朝	
3. 10日の夕方	6. 11日の午前	→ おおむね (時 分) 頃

(3) 河川情報・災害情報・台風情報などに特に注意を向けたり、積極的に情報を集め始めたのは、いつ頃でしたか。

1. 10日の午前	4. 10日の夜	7. そのような行動をとらなかった
2. 10日の午後	5. 11日の早朝	
3. 10日の夕方	6. 11日の午前	→ おおむね (時 分) 頃

(4) あなたの地域に関する大雨洪水警報が発表されていることを知ったのはいつ頃でしたか。

1. 10日の午前	4. 10日の夜	7. 知らなかった
2. 10日の午後	5. 11日の早朝	
3. 10日の夕方	6. 11日の午前	→ おおむね (時 分) 頃

(5) 「雨の降り方が異常だ」と思い始めたのは、いつ頃でしたか。

1. 10日の午前	4. 10日の夜	7. そう思わなかった
2. 10日の午後	5. 11日の早朝	
3. 10日の夕方	6. 11日の午前	→ おおむね (時 分) 頃

(6) 「阿武隈川の水位」に注目しはじめたのは、いつ頃でしたか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------------------------|
| 1. 10日の午前 | 4. 10日の夜 | 7. 水位に注目しなかった |
| 2. 10日の午後 | 5. 11日の早朝 | |
| 3. 10日の夕方 | 6. 11日の午前 | ----> おおむね(時 分)頃 |

(7) 「洪水が起きるかもしれないなあ」などのように、災害を意識し始めたのはいつ頃だったと思いますか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------------------------|
| 1. 10日の午前 | 4. 10日の夜 | 7. 災害を意識しなかった |
| 2. 10日の午後 | 5. 11日の早朝 | |
| 3. 10日の夕方 | 6. 11日の午前 | ----> おおむね(時 分)頃 |

(8) では、「洪水が起きるかもしれない」などのように、災害の発生を明確に意識し、それにそなえた意識状態になったのは、いつ頃だったと思いますか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------------------------|
| 1. 10日の午前 | 4. 10日の夜 | 7. そのような意識状態にならなかった |
| 2. 10日の午後 | 5. 11日の早朝 | |
| 3. 10日の夕方 | 6. 11日の午前 | ----> おおむね(時 分)頃 |

問15 あなたの世帯では、今回の水害に際してどのような行動をとりましたか。各項目について当てはまる数字に○を付けて下さい。

	全く 行わなかった	少し 行った	かなり 行った
・家電製品・衣類・布団・書類などの「家財」の被害防止作業.....	0	1	2
・壁・ふすま・畳などの「家屋」の被害防止作業.....	0	1	2
・自家用車・バイクなどの被害防止作業.....	0	1	2
・その他の被害の防止作業.....	0	1	2
・土嚢(どのう)を積む等の自宅への浸水防止作業.....	0	1	2

問16 前の質問で、何らかの行動をとった方にお聞きします。それらの行動を初めて行ったのはどのような時期からでしたか。また、そのきっかけやその時の状況についても、ご記憶の範囲でお答え下さい。

(7月 日)の (午前/午後 時 分)頃 から行い始めた。	---->	そのきっかけや、そのときの状況をお聞かせ下さい
--	-------	-------------------------

問17 このたびの水害で、あなたの世帯で避難した人はいますか。(1つ選び、指示に従い進む)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. <u>避難した人がいる</u> | 2. <u>誰も避難しなかった</u> |
| ↓ | └─┬─> 問19へ進む |

問18へ進む

問18 あなたの世帯では、どのような避難行動をとりましたか。同居している世帯員全員についてお答え下さい。なお、回答者ご本人は、1番目の回答欄にご記入下さい。

同居している世帯員の人数は、 あなたを含めて何人ですか	() 人
--------------------------------	--------------

■ 1 ■ 回答者ご本人 (1人目)

年齢：() 歳	性別：(男/女)	世帯主との続柄：()
1. 避難した	→ (日 時 分) 頃から (日 時 分) 頃まで	
2. 避難しなかった	避難先：()	避難手段：(徒歩/車/その他)

■ 2 ■ 2人目

年齢：() 歳	性別：(男/女)	世帯主との続柄：()
1. 避難した	→ (日 時 分) 頃から (日 時 分) 頃まで	
2. 避難しなかった	避難先：()	避難手段：(徒歩/車/その他)

■ 3 ■ 3人目

年齢：() 歳	性別：(男/女)	世帯主との続柄：()
1. 避難した	→ (日 時 分) 頃から (日 時 分) 頃まで	
2. 避難しなかった	避難先：()	避難手段：(徒歩/車/その他)

■ 4 ■ 4人目

年齢：() 歳	性別：(男/女)	世帯主との続柄：()
1. 避難した	→ (日 時 分) 頃から (日 時 分) 頃まで	
2. 避難しなかった	避難先：()	避難手段：(徒歩/車/その他)

■ 5 ■ 5人目

年齢：() 歳	性別：(男/女)	世帯主との続柄：()
1. 避難した	→ (日 時 分) 頃から (日 時 分) 頃まで	
2. 避難しなかった	避難先：()	避難手段：(徒歩/車/その他)

■ 6 ■ 6人目

年齢：() 歳	性別：(男/女)	世帯主との続柄：()
1. 避難した	→ (日 時 分) 頃から (日 時 分) 頃まで	
2. 避難しなかった	避難先：()	避難手段：(徒歩/車/その他)

- 避難先の凡例
- | | | |
|------------|----------------|---------------|
| 1. 行健小学校 | 5. ビックパレットふくしま | 9. 親戚・知人の家 |
| 2. 富久山公民館 | 6. 緑が丘第1小学校 | 10. 病院・福祉施設など |
| 3. 芳賀地域公民館 | 7. 御代田集会所 | 11. ホテル・旅館など |
| 4. 芳賀小学校 | 8. その他の避難所 | 12. その他 |

問19 今後において、仮に、今回の水害と同様のパターンの雨の降り方や阿武隈川の水位の上昇があった場合を想定して下さい。このとき、同様に早朝の避難勧告の発表を知った場合、あなたは避難すると思いますか。

1	2	3	4	5
必ず避難 するだろう	おそらく避難 するだろう	どちらとも いえない	おそらく避難 しないだろう	避難 しないだろう

問20 今回の水害当時のあなたのお気持ちを思い起こし、以下の質問にお答え下さい。

	そう思った	そう思った	どちらかという いえない	どちらかという どちらとも	そう思わなかった	そう思わなかった
・避難したか否かは別として、少なくとも危険回避のために避難は有効だと感じた.....	1	2	3	4	5	
・避難できたか否かは別として、少なくとも避難の必要性は感じた.....	1	2	3	4	5	
・避難できたか否かは別として、少なくとも避難した方がいいと思った.....	1	2	3	4	5	
・避難しようと思えば、特に難なく避難はできた.....	1	2	3	4	5	
・避難は心身共に疲れるので出来るだけしたくないと思った.....	1	2	3	4	5	
・避難するよりも睡眠を優先したかった.....	1	2	3	4	5	
・自分が避難するか否かは、周りの人が避難したか否かに合わせたい...	1	2	3	4	5	
・避難勧告・指示が出ているのに、避難しないのは後ろめたい気がする..	1	2	3	4	5	

5 「改訂版郡山市洪水ハザードマップ」についてお聞きします。

正式には「洪水にそなえて 郡山市洪水避難地図（洪水ハザードマップ）改訂版」と言います（紫色の表紙、平成12年初旬以降に配布）。これは、それ以前に配布されたもの（青色の表紙）の改訂版です。

問21 このたびの水害時での、改訂版郡山市洪水ハザードマップの使用状況についてお答え下さい。

持っていなかった・無くしていた.....	(1. はい	2. いいえ)
洪水ハザードマップを全く知らなかった.....	(1. はい	2. いいえ)
持っただけに見たことが無かった.....	(1. はい	2. いいえ)
今回の水害時に実際に見た.....	(1. はい	2. いいえ)
今回の水害が起こる前に既に見ていた.....	(1. はい	2. いいえ)
今回の水害にそなえて市役所にもらいに行った.....	(1. はい	2. いいえ)
今回の水害の後で市役所にもらいに行った.....	(1. はい	2. いいえ)

問22 今回の水害で改訂版洪水ハザードマップをご覧になった方にお聞きします。今回の水害での、改訂版洪水ハザードマップの活用状況について、以下の質問にお答え下さい。

	そう思う	そう思う	どちらかという いえない	どちらかという どちらとも	そう思わない	そう思わない
・自宅の浸水危険度を知るのに参考になった.....	1	2	3	4	5	
・水害時に避難するか否かを決めるのに参考になった.....	1	2	3	4	5	
・水害時に避難開始の時期を決める際に参考になった.....	1	2	3	4	5	
・水害時に避難所の位置を確認するのに参考になった.....	1	2	3	4	5	
・水害時に避難経路を確認するのに参考になった.....	1	2	3	4	5	
・水害時に避難手段を決める際に参考になった.....	1	2	3	4	5	
・今回の水害に際して役立ったと思う.....	1	2	3	4	5	

問23 昨年度までに各町内会で開催（希望のあった町内会のみ開催）してきた改訂版郡山市洪水ハザードマップの住民説明会に参加しましたか。（1つ選ぶ）

あなた（回答者）が参加した.....	(1. はい	2. いいえ)
あなた以外の世帯員が参加した.....	(1. はい	2. いいえ)
自分の町内会では開催されなかった、開催を知らなかった...	(1. はい	2. いいえ)

問24 あなたは、改訂版郡山市洪水ハザードマップの住民説明会について、どのようにお考えになりますか。

1 必要だ と思う	2 どちらかという 必要だと思う	3 どちらとも いえない	4 どちらかという 必要ないと思う	5 必要ない と思う
-----------------	------------------------	--------------------	-------------------------	------------------

問25 住民説明会に参加された方にお聞きします。住民説明会での内容は理解できましたか。

1 理解でき たと思う	2 どちらかという 理解できたと思う	3 どちらとも いえない	4 どちらかという 理解できなかった と思う	5 理解できな かった と思う
-------------------	--------------------------	--------------------	---------------------------------	--------------------------

問26 改訂版郡山市洪水ハザードマップをご覧になったことがある方にお聞きします。改訂版郡山市洪水ハザードマップの記載内容について、このたびの水害の状況等も踏まえて評価するとするならば、あなたはどのように評価しますか。各質問について、最も当てはまると思う数字に○を付けて下さい。

	適切だ と思う	どちらか という 適切だ と思う	どちら とも いえない	どちら かとい うと 適切で ない と思う	適切 でない と思う
・阿武隈川水位に基づいた避難勧告・指示等の発令基準について..	1	2	3	4	5
・自家用車による避難を部分的に認めていることについて.....	1	2	3	4	5
・自宅から指定避難所までの距離について.....	1	2	3	4	5
・自宅から指定避難所までの避難経路の安全性について.....	1	2	3	4	5
・指定避難場所の安全性について.....	1	2	3	4	5
・避難場所の指定の単位（町内会単位）について.....	1	2	3	4	5
・指定避難場所についての総合評価.....	1	2	3	4	5
・改訂版洪水ハザードマップの総合評価.....	1	2	3	4	5

問27 あなたのご自宅で、改訂版郡山市洪水ハザードマップに記載されているような浸水被害が実際に発生する可能性は、どの程度あると思いますか。

今後1年のあいだに 発生する可能性は..	1 ないと 思う	2 わずかではあるが あると思う	3 少なからず あると思う	4 かなり あると思う	5 非常に あると思う
今後30年のあいだに 発生する可能性は..	1 ないと 思う	2 わずかではあるが あると思う	3 少なからず あると思う	4 かなり あると思う	5 非常に あると思う

⑥ そのほか、郡山市の水害に対するあなたのお考えをお聞かせ下さい。

問28 自宅が将来、浸水する可能性はどのくらいあると思いますか。（ ）に凡例から1つ数字を選んで記入して下さい。

(1) 将来、自宅が床下浸水する可能性..... ()

(2) 将来、自宅が床上浸水する可能性..... ()

凡 例	1. 5年に一度浸水する程度	5. 100年に一度浸水する程度
	2. 10年に一度浸水する程度	6. 100年以上に一度浸水する程度
	3. 20年に一度浸水する程度	7. 将来にわたり浸水しない
	4. 50年に一度浸水する程度	8. わからない

↓

**問29 あなたの世帯では、現在、水害に対してどのような備えをしていますか？
当てはまるもの全てに○をつけて下さい。**

1. 非常食	12. 行政へ河川改修など早期実現を働きかける
2. 非常用飲料水	13. エアコン等が水につかないようにしている
3. ハザードマップ	14. 水害に備えて高床式家屋にしたり土台の盛土をしている
4. 携帯ラジオ	15. 水害の危険のない地域への移転を計画している（市内・市外）
5. 懐中電灯	16. 防災訓練に参加するなど地域のコミュニケーションを図る
6. 緊急持ち出しできるよう貴重品をまとめておく	17. 1階部分を車庫などにして居住空間は2階以上になっている
7. 避難場所を確認する	18. その他（ ）
8. 災害時の家族の連絡方法を確認している	
9. 災害情報に注意する	
10. 水害時に備えて家財を乗せる棚の材料を用意	
11. 水害に備えて保険に加入している	

↓

問30 もし、仮に、「あなたの家が床上浸水する頻度」がわかった場合、あなたは、高床式家屋にしたり土台の盛土をするなど、水害を受けにくい家屋づくりをしたいと思いますか。

200年に一度の割合で床上浸水する場合....	(1. する	2. しない	3. わからない)
100年に一度の割合で床上浸水する場合....	(1. する	2. しない	3. わからない)
50年に一度の割合で床上浸水する場合....	(1. する	2. しない	3. わからない)
20年に一度の割合で床上浸水する場合....	(1. する	2. しない	3. わからない)
10年に一度の割合で床上浸水する場合....	(1. する	2. しない	3. わからない)
5年に一度の割合で床上浸水する場合....	(1. する	2. しない	3. わからない)

↓

**問31 郡山市での水害や対策などに関する以下の問いについて、感じたままをお答え下さい。
あまり深く考え込まずに、当てはまると思う数字にそれぞれ○を付けて下さい。**

	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという いえない	どちらかという そう思わない	そう思わない
・地域の安全づくりには住民の参加が必要である.....	1	2	3	4	5
・堤防ができて、破堤による水害の危険が心配だ.....	1	2	3	4	5
・大きな浸水が予想される地域では、高床式建物などにする建築規制が必要である.....	1	2	3	4	5
・様々な水害対策を組合わせて実施すれば、自然環境を改善することもできる.....	1	2	3	4	5
・水害時に、一般住民の避難が遅れても、お年寄り・身体障害者の方々など、自力で避難が困難な方を優先して救助することは不公平である.....	1	2	3	4	5
・水害の被害を軽減するためには、行政による堤防などの整備とともに、住民自ら水害に対して防備することが必要である.....	1	2	3	4	5
・たとえ自然が破壊されるとしても治水対策は必要だ.....	1	2	3	4	5
・堤防ができると、この地域の自然環境は悪くなる.....	1	2	3	4	5

	そう思う	どちらかという そう思う	どちらかという いえない	どちらかという そう思わない	そう思わない
・費用に関係なく、この地域の洪水対策を進めるべきだ.....	1	2	3	4	5
・この地域での水害を減らすためならどんな対策でもして欲しい.....	1	2	3	4	5
・この地域をさらに開発するためには水害を軽減する計画が必要だ.....	1	2	3	4	5
・大きな浸水被害が予想される地区は、住宅地として利用しない方がよい.....	1	2	3	4	5
・水害に対して危険な場所の宅地開発などが水害の被害を大きくしている.....	1	2	3	4	5
・近年、阿武隈川の洪水の出方が変わってきた.....	1	2	3	4	5
・行政が浸水被害の大部分を補填する災害給付金のような制度をつくることは不公平だ.....	1	2	3	4	5
・堤防のおかげで洪水氾濫の危険は解消されてきた.....	1	2	3	4	5
・過去の洪水は運悪く発生したもので、再び起こることはないだろう...	1	2	3	4	5
・この地域の水害は、気候の変化により増大傾向にある.....	1	2	3	4	5
・水害に対する土地の危険情報を住民へ十分伝えることが必要である...	1	2	3	4	5
・特に大きな浸水深が予想される地域では、土地利用の規制もやむを得ない...	1	2	3	4	5
・水害危険地域を水害から守るために、税金で平成の大改修を行ったのは不公平である.....	1	2	3	4	5
・堤防など構造物による対策よりも、洪水警報などの情報提供の方が望ましい.....	1	2	3	4	5
・もし、堤防や河川構造物が適切に管理されていなければ水害が起こるだろう.....	1	2	3	4	5
・治水施設の建設は自然を破壊するから、ある程度の水害を我慢してもよい...	1	2	3	4	5
・今は治水工事によって洪水が制御されているので、水害は2度と発生しない.....	1	2	3	4	5
・自然が最終的には勝つので、洪水対策にお金をつかうことは無駄だ...	1	2	3	4	5
・阿武隈川流域の開発の進展により、この地域の水害の危険性は増大傾向にある.....	1	2	3	4	5



7 あなたの過去の水害経験についてお聞きかせ下さい。

問32 平成10年8月末には、郡山市内の各地域に避難勧告や避難指示が発令される水害が発生しました。あなたは、この水害を経験しましたか。経験した場合は、当時のご自宅の浸水被害や避難の有無についてもあわせてお答え下さい。(1つに○)

1. 経験していない・わからない
 2. 経験したが浸水被害はなかった
 3. 床下浸水
 4. 床上浸水 (床上50cm未満)
 5. 床上浸水 (床上50cm以上)

↓ 問33へ
↓ 問35へ

問33 以下の選択肢から、平成10年8月末の水害のときの、あなたの世帯での避難について、最も近いものを1つ選んでください。

1. 避難情報が出る前に、車以外の手段で避難した
2. 避難勧告が出ている状況で、車以外の手段で避難した
3. 避難指示が出ている状況で、車以外の手段で避難した
4. 避難情報が出る前に、車で避難した
5. 避難勧告が出ている状況で、車で避難した
6. 避難指示が出ている状況で、車で避難した
7. 避難しなかった
8. わからない

問34 平成10年8月末の水害のとき、あなたの世帯では、どのような被害がありましたか。被害があった方は、ご記憶の範囲内で、その被害程度や被害額についてもお答え下さい。(被害額とは、被害物を補修・買替え等のために支払った金額(ローン等の予定も含む)です。)

	被害 なし	被害 若干の 被害あり	被害 あり	およその被害額 千 百 十 一	万円
・家電・衣類・布団・書類などの「家財」の被害	0	1	2 ...	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
・壁・ふすま・畳などの「家屋」の被害	0	1	2 ...	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
・自家用車・バイクなどの被害	0	1	2 ...	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円
・その他の被害 ()	0	1	2 ...	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	万円

問35 郡山市では、昭和61年にも水害がありました。あなたはこの水害を経験しましたか。経験した場合は、当時のご自宅の浸水被害についてもあわせてお答え下さい。

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 経験していない・わからない 2. 経験したが浸水被害はなかった 3. 床下浸水 4. 床上浸水 (床上50cm未満) 5. 床上浸水 (床上50cm以上) | 避難行動について
<ol style="list-style-type: none"> 1. 避難した 2. 避難しなかった 3. わからない |
|--|---|

問36 そのほかにも、水害を経験したことがありますか。

- ・経験したことはない..... (1. はい 2. いいえ)
- ・経験したが浸水被害は免れた経験がある..... (1. はい 2. いいえ)
- ・床下浸水の経験がある..... (1. はい 2. いいえ)
- ・床上浸水 (床上50cm未満) の経験がある..... (1. はい 2. いいえ)
- ・床上浸水 (床上50cm以上) の経験がある..... (1. はい 2. いいえ)

問37 あなた(もしくはご家族)がご体験された水害経験全般についてお聞きします。このうち、「危なかったけれども、なんとか怪我をせずに済んだ」というような体験(このような体験のことを”ヒヤリ・ハット体験”と言います)はお持ちでしょうか。(1つに〇)

1. ヒヤリ・ハット体験は無い 2. ヒヤリ・ハット体験がある

問39へ

問38へ

↓

問38 その体験内容についてお聞かせ下さい。

・どのような体験でしたか？

[]

・いつごろの体験ですか？

(1. 少し前 2. 一年以内 3. 五年以内 4. 五年以上前)

・そのとき誰と一緒にでしたか？

(1. ひとり 2. ご家族と 3. 友人と 4. その他)

・どのような状況でしたか？

[]

・どうしてそのような状況になってしまったと思いますか？

[]

・このような状況は避けられたと思いますか？

(1. 気を付ければ避けられた 2. わからない 3. 気を付けても避けられなかった)

問39 では、水害時に「危ない体験をして、実際に怪我をしてしまった」というような体験はお持ちでしょうか。(1つに○)

1. そのような体験は無い 2. そのような体験がある

↓

問40 その体験内容についてお聞かせ下さい。

・どのような体験でしたか？

[]

・いつごろの体験ですか？

(1. 少し前 2. 一年以内 3. 五年以内 4. 五年以上前)

・そのとき誰と一緒にでしたか？

(1. ひとり 2. ご家族と 3. 友人と 4. その他)

・どのような状況でしたか？

[]

・怪我の程度はどうでしたか？(1つに○)

(1. ほとんど怪我はなかった 2. ある程度の怪我をした
3. 大怪我をした 4. わからない・よく覚えていない)

・どうしてそのような状況になってしまったと思いますか？

[]

・このような状況は避けられたと思いますか？

(1. 気を付ければ避けられた 2. わからない 3. 気を付けても避けられなかった)

↓



問48 あなたのお住まいの形式をお答え下さい。

(1) あてはまるもの一つに○を付けて下さい。

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 集合住宅（1階に住んでいる） | 3. 集合住宅ではない（1階建て） |
| 2. 集合住宅（2階以上の階に住んでいる） | 4. 集合住宅ではない（2階建て、それ以上） |

(2) あてはまるもの一つに○を付けて下さい。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 持地持家（一戸建て） | 4. 賃貸集合住宅 |
| 2. 借地借家（一戸建て） | 5. 分譲集合住宅 |
| 3. 借家（一戸建て） | |



問49 さしつかえなければ、昨年一年間のおおよその世帯年収についてお答え下さい。（1つに○）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| a. 300万円未満 | e. 600万円以上～700万円未満 |
| b. 300万円以上～400万円未満 | f. 700万円以上～800万円未満 |
| c. 400万円以上～500万円未満 | g. 800万円以上～1000万円未満 |
| d. 500万円以上～600万円未満 | h. 1000万円以上 |

最後に、ご意見ご感想などがございましたらご記入下さい。

質問は以上で終わりです。ご多忙の折、また、被害に遭われた方におかれましては大きなご心労のなか、調査にご協力頂き誠にありがとうございました。

ここで頂いたご意見やご回答の集計結果等につきましては、調査チームが責任を持って郡山市へご報告させていただきますとともに、それをもって皆様への感謝の意に代えさせていただきます。

平成14年9月

群馬大学工学部 片田研究室
独立行政法人 防災科学技術研究所

2002年7月郡山市における水害のアンケート調査報告書
— 水害に対する住民の防災意識と防災行動に関する調査研究 —

群馬大学 建設工学部 片田敏孝研究室チーム*
防災科研「災害に強い社会システムに関する実証的研究」プロジェクトチーム**
防災科研「風水害防災情報支援システムの開発」プロジェクトチーム***

Study on Flood Risk Awareness and Flood Prevention Behaviors among Residents
— Questionnaire Survey in Koriyama City —

* *Katada Laboratory, Gunma University, Japan*

** *Project Team for “Research on Social Systems Resilient against Natural Disasters”,
National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention, Japan*

*** *Project Team for “Information Sharing Systems of Disaster Prevention for Floods and Storms”,
National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention, Japan*

Abstract

This paper will examine the relationship between residents' disaster prevention behaviors in the event of a flood, and disaster information acquisition behaviors/flood risk awareness. It will also present a basic tabulation of a questionnaire survey conducted as part of survey research, the goal of which was to clarify “near-miss” experiences in the context of flood damage, and will report on the results of that tabulation.

The region targeted by this survey, Koriyama City in Fukushima Prefecture, may be described as follows : (1) An advanced region in terms of the use of Flood Hazard Maps. (2) Has experienced two floods over the past five years, in August 1998 and July 2002 ; (3) As a result of large-scale river improvement measures implemented after the flood of August 1998, the flood damage caused by the flood of July 2002 was significantly reduced.

Through this study, we were able to clarify the following with regard to a region with these unique characteristics : (1) the relationship between residents' flood prevention information and residents' flood prevention behavior, (2) the relationship between residents' flood prevention behavior and the awareness of the level of flood danger, and (3) changes in flood risk awareness in relation to river improvement measures. At the same time, we were able to gain an understanding of the hazardous conditions that residents have experienced in regions that are highly susceptible to flooding.

Key words : Flood, Resident, Disaster prevention behavior, Flood risk awareness, Questionnaire survey

要 旨

本稿は、水害時における住民の防災行動と防災情報の取得行動や水害危険度認識との関係、そして、洪水災害時のヒヤリハット体験を明らかにするために行った調査研究におけるアンケート調査の基礎的な集計と、その分析結果の報告書である。調査対象地域の福島県郡山市は、(1) 行政による洪水ハザードマップ利用の先進地域であり、(2) 平成10年8月、平成14年7月と、5年間に2度の水害を経験をした地域でもあり、(3) さらに、平成10年8月水害後に実施された大規模な河川改修により平成14年7月水害の被害が大きく軽減されたという経験をもつ地域でもある。このような特徴を持つ地域における、住民の防災情報と住民の防災行動との関係、住民の水害危険度の認識と防災行動との関係、河川改修と水害危険度認識の変化などが明らかになるとともに、洪水氾濫域において住民が遭遇した危険な状態についての知見を得ることが出来た。

なお、本調査は、群馬大学建設工学部片田研究室チーム、防災科学技術研究所「災害に強い社会システムに関する実証的研究」プロジェクトチーム、「風水害防災情報支援システムの開発」プロジェクトチームの3チームが合同で平成14年9月に実施したものである。

キーワード：水害、住民意識、防災行動、防災情報、水害危険度認識、アンケート調査

(原稿受理：2003年3月24日)